コラボプラザ
Web試験システム

コラボプラザ Web試験システム

管理画面 説明書

第 1.5 版

2022年8月28日

有限会社 トコシエ

Web試験システム　管理画面　操作説明書

はじめに

この資料は、Web試験システムの管理画面操作についての説明資料です。画面ごとに、機能概要・操作ボタン・特記事項などを説明しています。
システム全体の機能概要については、別途「機能概要／試験の考え方」資料を参照してください。

管理画面ログイン画面

管理画面

この資料では、管理画面第一メニューを目次構成としています。
なお。管理画面内「受験者メニュー」については、「受験者画面説明書」を参照してください。

資料内に「名称マスター」という表記があります。これは、Web試験システム導入時に初期設定した値のことです。

※なお、システムは、予告なく、修正・改版されることがあります。

目次

1. 試験 4

1．1　試験一覧画面 5
1．2　試験登録・編集画面 8
1．3　試験カテゴリー登録・編集画面 12
1．4　受験料情報一覧画面 14

2. 受験者情報 15

2．1　受験状態一覧画面 16
2．2　受験状態編集画面 18
2．3　受験問題編集画面 19
2．4　受験情報CSV出力 20
2．5　受験明細情報CSV出力 21
2．6　受験者検索画面 23
2．7　受験者一括登録画面 24
2．8　申込一括登録画面 26
2．9　受験者情報CSV出力 28
2．10 終了処理（受験者フォロー） 29
2．11 決済履歴照会 30

3. カテゴリー・問題 31

3．1　カテゴリー一覧画面 32
3．2　カテゴリー登録・編集画面 33
3．3　カテゴリー複写確認画面 34
3．4　カテゴリー問題登録・編集画面 35
3．5　問題一覧画面 36
3．6　問題登録・編集画面 37
3．7　問題一括登録画面 41

4. 受験者メニュー 42

4．1　申込可能試験一覧
4．2　申込済試験一覧
4．3　試験結果一覧
「受験者画面説明書」参照

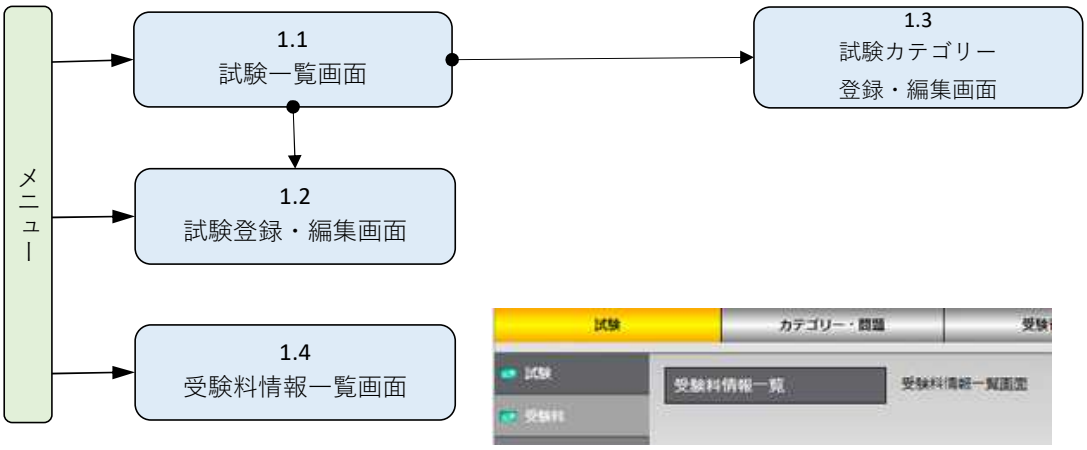
5. システム操作 43

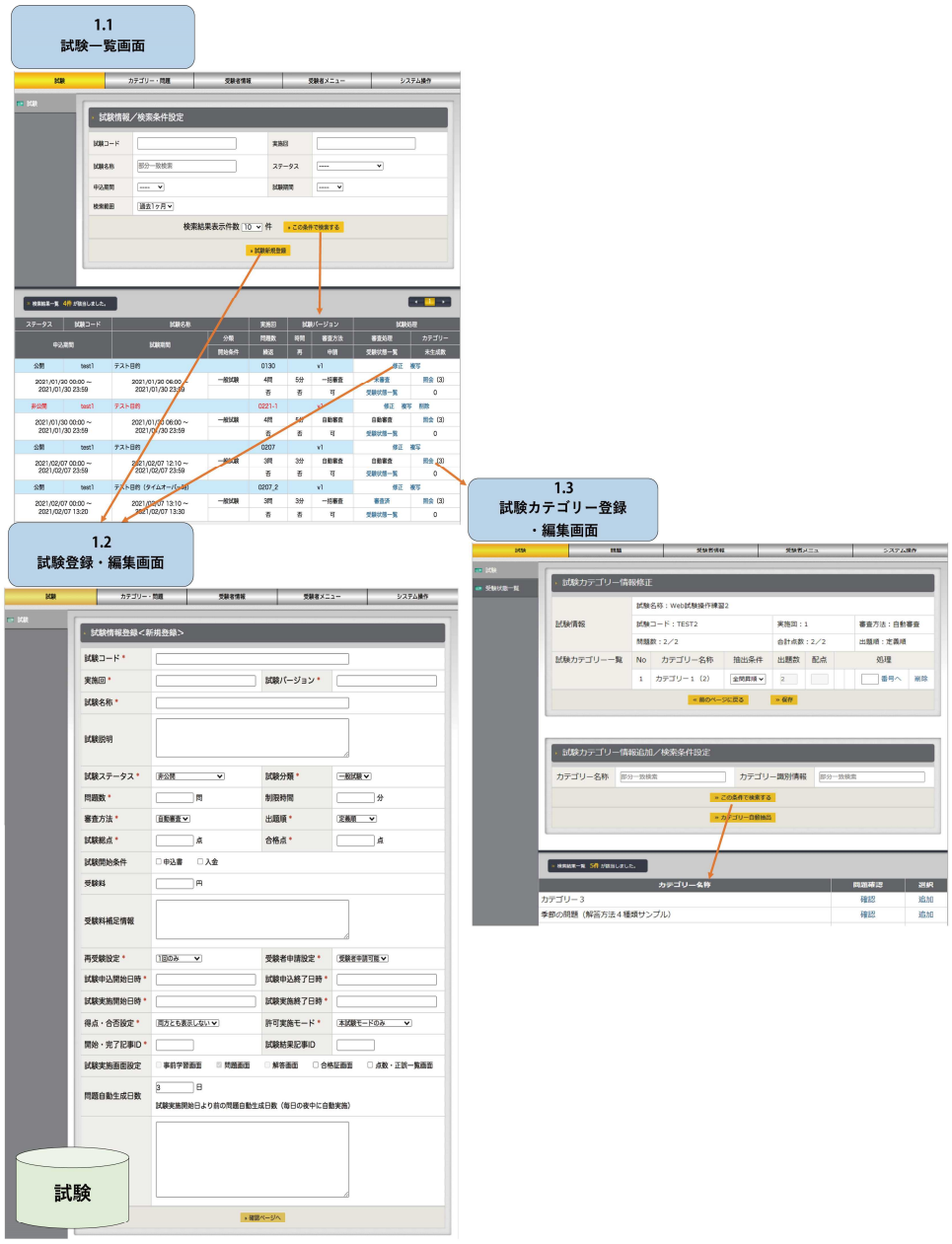
5．1　管理者ユーザー管理画面 44
5．2　自サイト情報修正
5．3　ファイル管理
5．4　記事情報／検索
5．5　記事情報／登録
「80_Web試験_初期構築_設定情報.pdf」参照

改版履歴 45

1．試験

試験
カテゴリー・問題
受験者情報
受験者メニュー
システム操作
試験
受験料
試験一覧
試験一覧画面
試験新規登録
「試験」を新規に登録


メニュー
1.1
試験一覧画面
1.2
試験登録・編集画面
1.3
試験カテゴリー
登録・編集画面
1.4
受験料情報一覧画面
試験
カテゴリー・問題
受験料情報一覧
受験料情報一覧画面


1.1
試験一覧画面
1.2
試験登録・編集画面
1.3
試験カテゴリー登録
・編集画面
試験
試験情報／検索条件設定
試験情報登録＜新規登録＞
試験カテゴリー情報修正
試験カテゴリー情報追加／検索条件設定

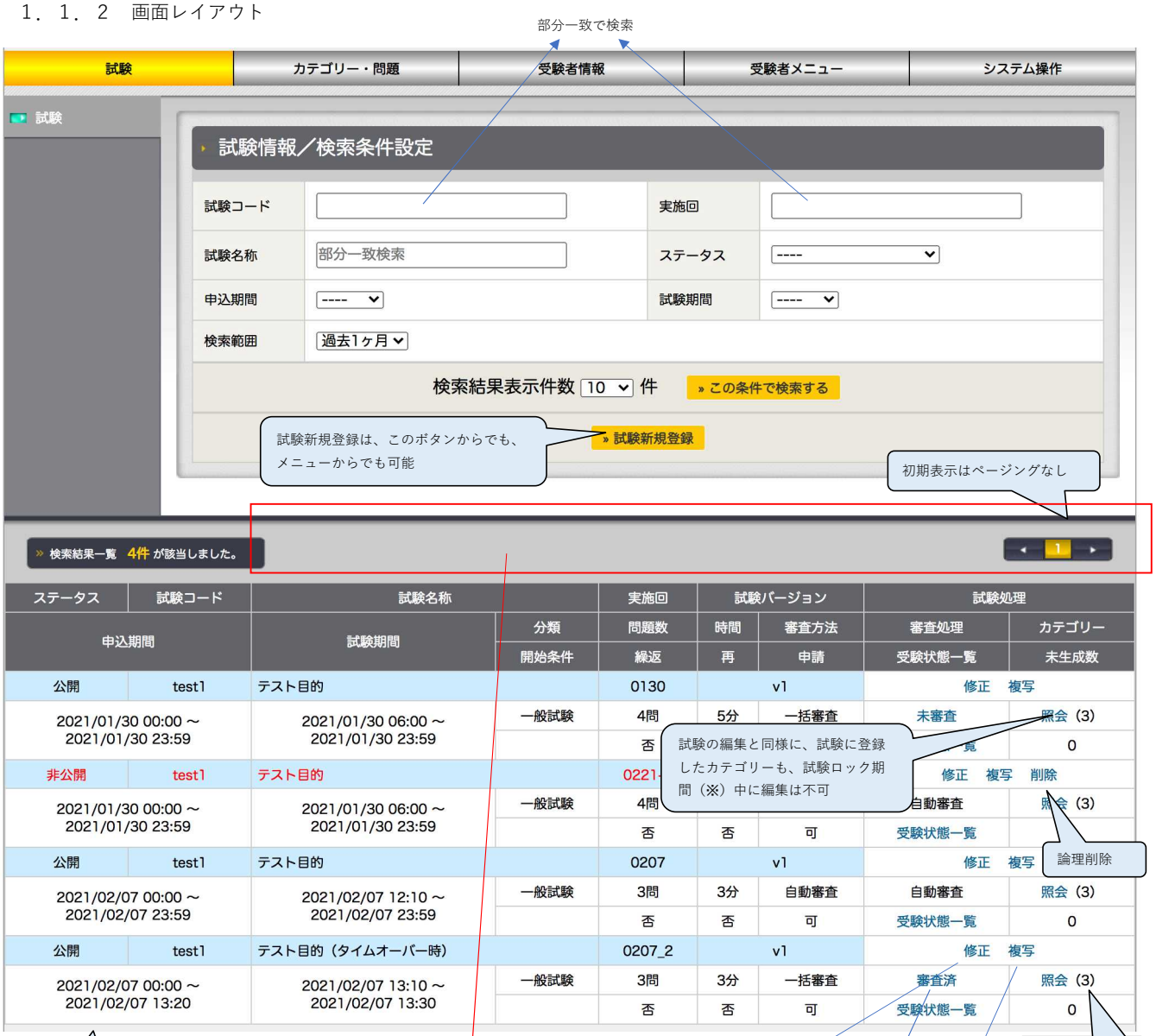
１．１　試験一覧画面

呼出し元
・メニュー

１．１．１　概要

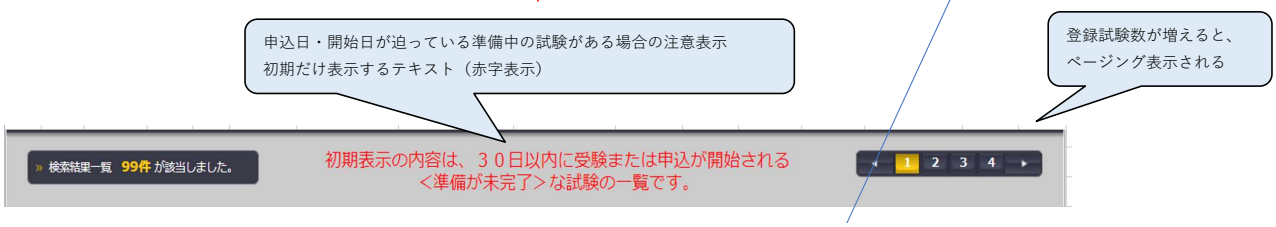
管理者が管理している試験を一覧表示する画面
この画面から試験の登録・編集・複写・削除ができる
そして、１つの試験に対して
　・試験に登録したカテゴリの照会・修正ができる
　・受験者の受験状態を詳細確認・修正することもできる
この画面はメニューから呼ばれる

１．１．２　画面レイアウト



※試験ロック期間とは、
　試験の公開日時から試験終了日時＋試験制限時間まで

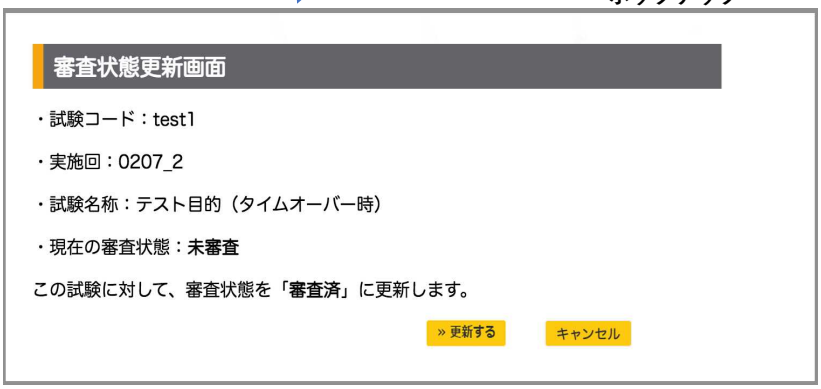
試験登録・編集画面へ遷移
（複写は編集と同様だが、管理IDがクリアされた状態）
（複写時は試験カテゴリーは複写しない）



※検索条件項目のプルダウン値

申込期間	-	----
	0	期間中
	1	期間外
試験期間	-	----
	0	期間中
	1	期間外
ステータス	-	----
	0	非公開
	1	暫定公開（申込可能）
	2	公開（受験可能）
検索範囲	0	**当日以降**
	1	過去１ヶ月
	2	過去含む

ポップアップ



→試験実施開始日時が当日以降の試験
→試験実施終了日時が過去１ヶ月以内の試験
→全試験

１．１．３　詳細説明

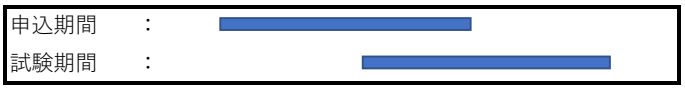
１）試験スタータスにより各種情報の変更をロックする
⇒試験ステータスは『非公開』『暫定公開』『公開』の３種類
⇒ロック対象の情報は『試験レコード』『試験カテゴリレコード』『カテゴリレコード』『カテゴリ問題レコード』『問題レコード』

状態	試験R	試験カテゴリR	カテゴリR	カテゴリ問題R	問題R
非公開	―	―	―	―	―
暫定公開	Lock ＜＊1>	―	―	―	―
公開	Lock ＜＊1>	Lock	Lock ＜＊1>	Lock	Lock ＜＊1>

＊1：複写は可能

２）『申込期間』と『試験期間』の関係
⇒申請開始≦申請終了、試験開始≦試験終了
⇒申請開始≦試験開始、申請終了≦試験終了
⇒従って、受講者から見た実際の運用期間は、始まりが申請開始、終わりが試験終了で判断できる

イメージ



3）初期画面表示の一覧表示要件　　（ページング無し）

初期表示する試験一覧は、試験の準備が未完了試験を一覧に表示する。

「未完了」とは、下記表のピンク背景部分に該当する試験

試験の管理上の状態分類

状態	申込期間	試験期間
非公開	前	前
非公開	中	前
非公開	中	中
非公開	完了	中
非公開	完了	完了
暫定公開	前	前
暫定公開	中	前
暫定公開	中	中
暫定公開	完了	中
暫定公開	完了	完了
公開	前	前
公開	中	前
公開	中	中
公開	完了	中
公開	完了	完了

⇒初期画面表示の一覧表示要件＜日程に注意すべき試験の一覧＞

抽出条件：（(非公開 or 暫定公開) and (当日＋30日≧試験期間開始日時))
or (非公開 and (　当日＋30日≧申込期間開始日時))

試験開始日時が30日以内なのに非公開か暫定公開状態
or 申込開始日時が30日以内なのに非公開状態

ソート順：(非公開 or 暫定公開) and (当日＋30日≧試験期間開始日時) の後に
非公開 and (　当日＋30日≧申込期間開始日時)　を表示

赤字表示：（(非公開 or 暫定公開) and (当日≧試験期間開始日時))　および
(非公開 and (　当日≧申込期間開始日時))　を対象とする

試験期間なのに非公開か暫定公開状態　および
申込期間なのに非公開状態

：が運用上で問題が発生する状態＜発生すると受験者に影響が出る＞

4）初期表示を除く一覧表示要件＜検索条件を指定して検索する場合＞　　（ページング有り）

＜検索項目＞

試験コード　＜部分一致＞

試験名称　＜部分一致＞

申込期間　＜ー、期間中、期間外＞　　※期間外：当日以降⇒開始前のみ、過去含む⇒開始前＆終了後

試験期間　＜ー、期間中、期間外＞　　※期間外：当日以降⇒開始前のみ、過去含む⇒開始前＆終了後

ステータス　＜ー、非公開、暫定公開、公開＞

検索範囲　＜当日以降、過去１ヶ月、過去含む＞　　※デフォルトは「当日以降」、試験期間終了日で判定

表示件数

＜ソート順＞

申請開始日時の昇順、試験コードの昇順

5）削除処理について

削除確認ポップアップ表示後、OKで削除（論理削除）

削除条件：ステータス＝非表示　のみ削除可能

運用中の試験を間違って削除してしまうことをガードするため

6）審査処理について

審査処理の表示内容

審査方法	審査処理欄
自動審査	自動審査
一括審査	試験期間内
	未審査
	審査済

→「試験期間内」とは、「試験実施終了日時＋制限時間」の前の期間

→クリックで、「審査状態更新画面」ポップアップが開く

→クリックで、「審査状態更新画面」ポップアップが開く

1．2　試験登録・編集画面

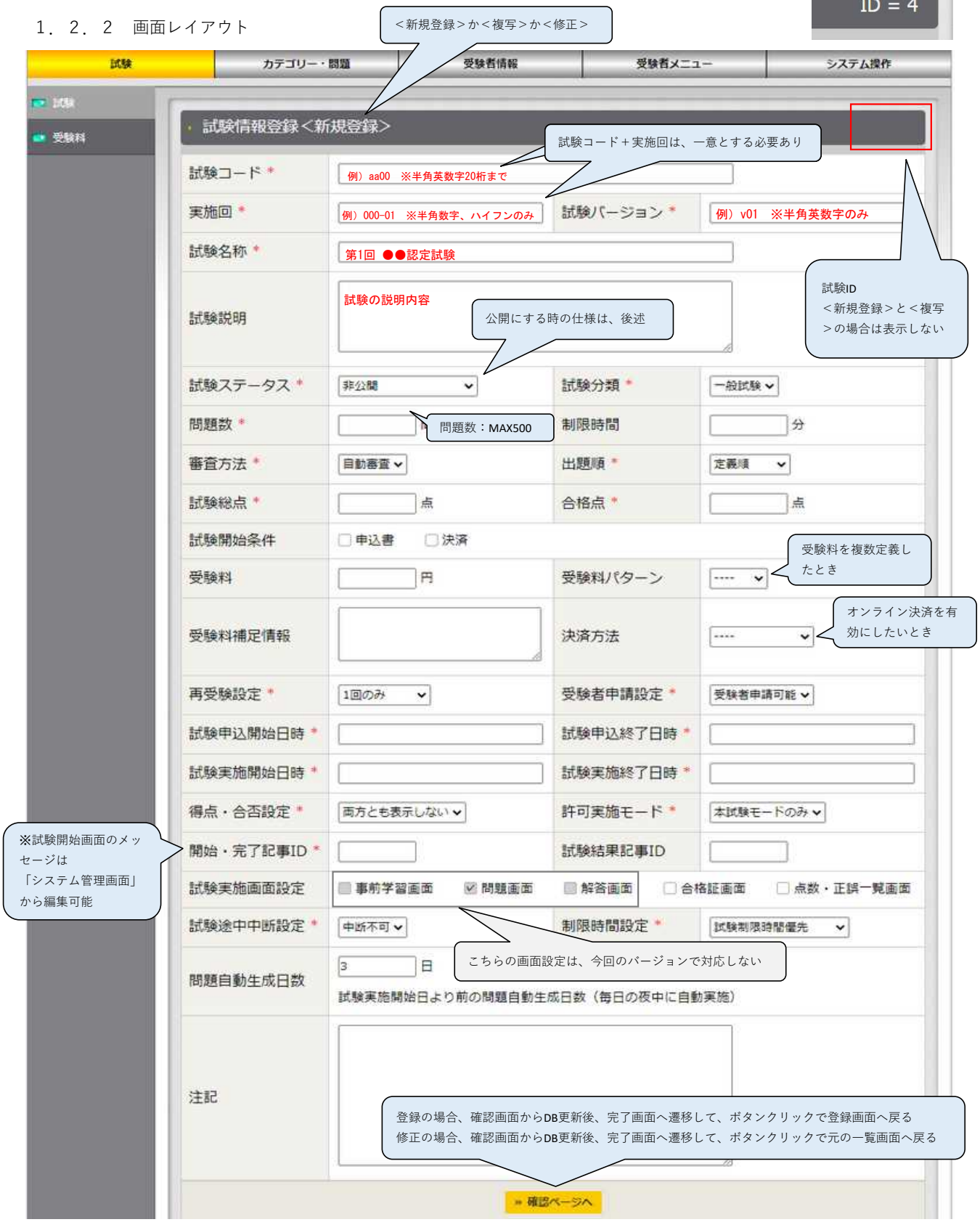
呼出し元
・メニュー
・1.1 試験一覧画面

1．2．1　概要

試験を新規登録・編集する画面
試験一覧画面およびメニュー（登録の場合）から呼ばれる
※試験ステータスが、「公開」のときは、試験ステータスと注記以外は編集不可

試験ID 表示時イメージ

1．2．2　画面レイアウト



※入力項目のプルダウンの値

試験ステータス	0	**非公開**
	1	暫定公開（申込可能）
	2	公開（受験可能）
試験分類	0	**一般試験**
審査方法	0	**自動審査**
	1	一括審査
出題順	0	**昇順**
	1	ランダム
再受験設定	0	**1回のみ**
	1	繰返し実施可
	2	再申込可
受験者申請設定	0	**受験者申請可能**
	1	受験者申請不可
得点・合否設定	0	両方とも表示する
	1	両方とも表示しない
	2	得点だけ表示する
	3	合否だけ表示する
許可実施モード	0	**本試験モードのみ**
決済方法	0	**------**
	1	全方法
	2	オンラインのみ
	3	システム外のみ
受験料パターン	0	**------**
	1	(受験料パターン登録したパターンが一覧表示される)
試験途中中断設定	0	**中断不可**
	1	中断可能
制限時間設定	0	**試験制限時間優先**
	1	試験実施終了日時優先

名称マスタに定義している名称値一覧

得点・合否設定
受験者の画面に合否判定の表示がされる。

分類	合否	得点
一般試験	合格	4／4
一般試験	確定	非公開
一般試験	確定	4／4
一般試験	不合格	非公開

オンライン決済は、オプション機能です。
別途、契約が必要です。

公開にする時の仕様：
1、公開時に問題数がMAX500のチェック
2、公開時に実際の問題数および総点数と一致するかチェック
3、公開時に記述式問題がある場合、審査方法が手動審査となっているかチェック
4、公開時に管理者（確認者）が動作確認（確認受験）を行ったかチェック
・試験済の受験レコードが存在すれば、確認メッセージとして、
「管理者が、試験実施して、確認終えていますか？」と表示
・試験済の受験レコードが存在しなければ、ステータスが変更しなくて、
「事前に、問題生成＆試験実施を実行してください。」と表示

参考：ＤＢ項目説明

No	項目	項目名称	属性	備考
1	code	試験コード	text	主催者がコード付けする試験それぞれに付ける管理コード（英数字20桁）
2	exec_no	実施回	text	同じ試験のなかで、何回目かを表現する（枝番）
3	version	試験バージョン	text	改定などの管理情報
4	name	試験名称	text	試験名称
5	description	試験説明	text	試験の概要説明
6	status	試験ステータス	smallint(6)	0：非公開、1：暫定公開（申込可能）、2：公開（受験可能） 公開の場合、試験のステータスと管理用コメント以外の項目は編集できない
7	kind	試験分類	text	初級・上級、対象学年、言語・・等の分類 それぞれの意味は、「名称マスタ」に設定する
8	q_total	問題数	decimal(10,0)	出題する問題数 （MAX500）
9	limit_time	制限時間	time	制限時間を設定＜制限時間＋3秒を超えると、タイムアウト＞（単位は秒） 3秒という値は「名称マスタ」に設定する
10	scoring_flag	審査方法	smallint(6)	0：自動審査 1：一括審査
11	order_type	出題順	smallint(6)	0：昇順、1：ランダム 出題する問題の順番は表示順にするかシャッフルするか
12	point	試験総点	decimal(10,0)	試験の総点数を設定
13	pass_point	合格点	decimal(10,0)	合格点を設定＜合格点以上が合格＞
14	exam_flag	試験開始条件	text	申し込み要など、申し込みしたあと、試験開始できるようになるまでの条件を6つ持つ それぞれの意味は、「名称マスタ」に設定する
15	fee	受験料	decimal(10,0)	この試験の受験料
16	fee_pattern_code	受験料パターン	text	受験料のパターンコード
17	fee_info	受験料補足情報	text	この試験の受験料の補足情報 （自由入力テキスト）
18	payment_method	決済方法	smallint(6)	決済方法フラグ 0：全方法、 1：オンラインのみ、 2：システム外のみ
19	repeat_apply_flag	再受験設定	smallint(6)	1回のみ 繰返し実施可 再申込可
20	can_apply_flag	受験者申請設定	smallint(6)	受験者申請可能 受験者申請不可
21	apply_start_date	試験申込開始日時	datetime	試験申込の開始日時 フォーマットは「YYYY/MM/DD HH:II:SS」
22	apply_end_date	試験申込終了日時	datetime	試験申込の終了日時 フォーマットは「YYYY/MM/DD HH:II:SS」
23	exec_start_date	試験実施開始日時	datetime	試験実施の開始日時 フォーマットは「YYYY/MM/DD HH:II:SS」
24	exec_end_date	試験実施終了日時	datetime	試験実施の終了日時 意味は、試験開始最遅日時　のこと フォーマットは「YYYY/MM/DD HH:II:SS」
25	can_save_flag	途中中断可否フラグ	smallint(6)	途中中断可否フラグ 0：中断不可（デフォルト） 1：中断可能
26	end_time_flag	試験終了制限時間フラグ	smallint(6)	試験終了制限時間フラグ 0：試験制限時間優先（デフォルト） 1：試験実施終了日時優先

27	result_flag	得点・合否設定	smallint(6)	得点と合否を、受験者に表示するかの設定 0:両方とも表示しない(デフォルト) 1:両方とも表示する 2:得点だけ表示する 3:合否だけ表示する
28	enable_mode	許可実施モード	smallint(6)	トレーニングモード、本試験モード 0:本試験モードのみ(デフォルト)、1:トレーニングモードのみ、2:全モード許可、3:全モード禁止
29	message_eid	開始・完了記事ID	int(11)	開始・完了画面に表示するメッセージ記事ID
30	result_msg_eid	試験結果記事ID	int(11)	合格証画面に表示するメッセージ記事ID
31	screen_flag	試験実施画面設定	text	①事前学習画面　②問題画面　③解答画面　④合格証画面　⑤点数・正誤一覧画面　の5画面について、使う／使わないを指定する
32	q_auto_day	問題自動生成日数	smallint(6)	試験実施開始日より前の問題自動生成日数 毎日の夜中(1時から)に自動実施 デフォルト値(3日等)は「名称マスタ」に設定する
33		注記	text	

1．3　試験カテゴリー登録・編集画面

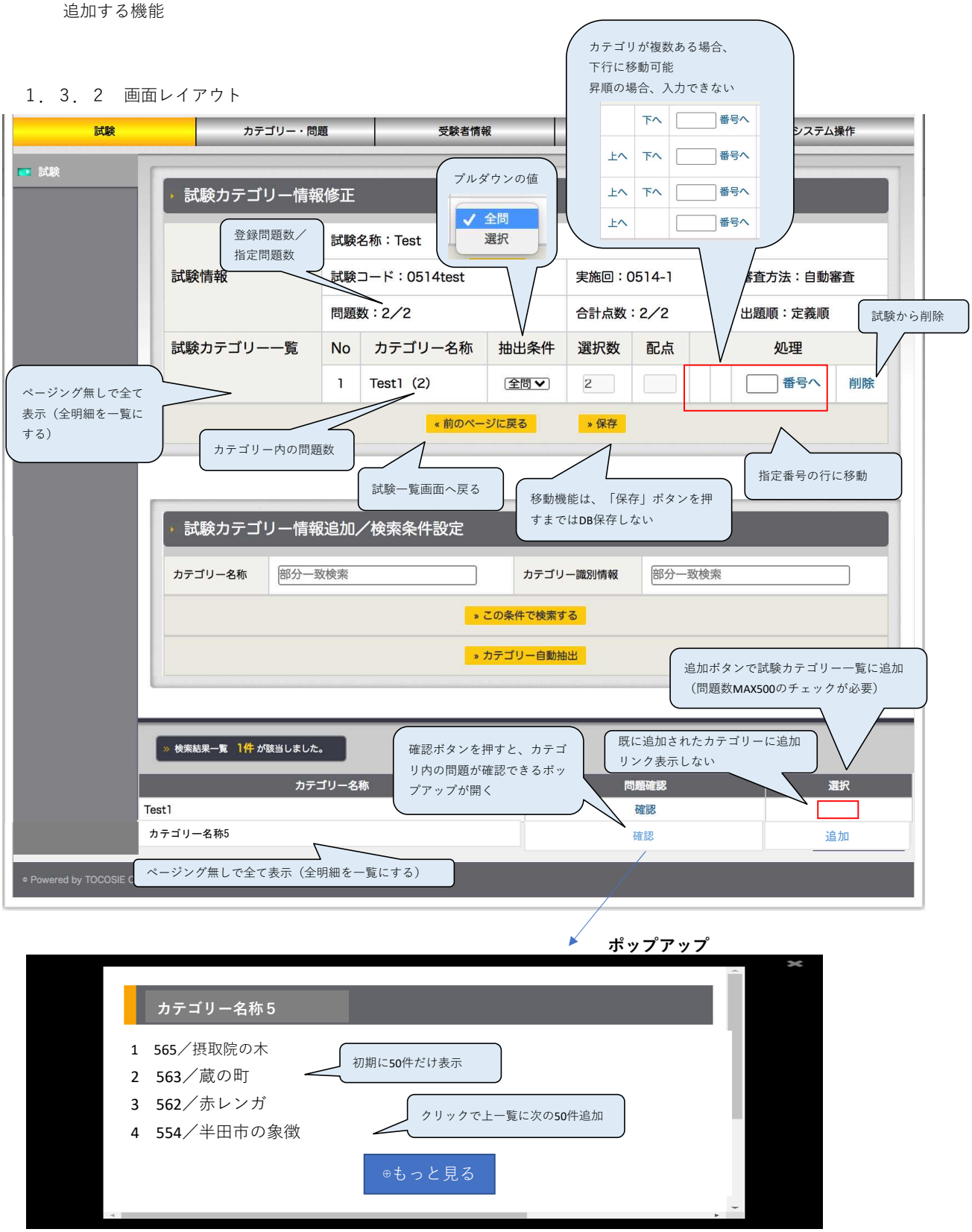
呼出し元
・1.1試験一覧画面

1．3．1　概要

試験の問題構成をカテゴリーにより管理する画面
この画面でカテゴリーの追加・削除・表示順変更・出題形式・問題数・配点設定ができる
設定できる配点は、ランダム抽出の時だけ設定可能

※試験構成として、カテゴリの考え方を導入しない場合に、「カテゴリー自動抽出」機能もある
「カテゴリー自動抽出」とは、試験名称と同一のカテゴリー名称のカテゴリーを自動的に
追加する機能

1．3．2　画面レイアウト



ポップアップ

照会の場合は、下記の情報は表示されない。

・「上へ」、「下へ」、「番号へ」、「削除」のリンク
・「カテゴリー自動抽出」ボタン、「保存」ボタン
・試験カテゴリー情報追加／検索条件設定欄
・出題形式、問題数、配点　→　表示するが、編集できない状態

「カテゴリー自動抽出」とは、
カテゴリ情報を検索して、追加するのではなく
「試験名称」と同一のカテゴリー名称のカテゴリーを自動的に検索して追加する
もし、すでに、同名の追加済のカテゴリがあれば、そのまま残す（削除・上書きしない）
従って、「カテゴリー自動抽出」ボタンは、最大1回しか押せない

「カテゴリー自動抽出」ボタンを押して、
試験名称と同じ名称のカテゴリーが存在しないときのエラーメッセージ
カテゴリー名称「〇〇（試験名称）」が存在しないため
自動抽出できません

※入力項目のプルダウンの値

抽出条件	0	**全問**
	1	選択

参考：ＤＢ項目説明

No	項目	項目名称	属性	備考
1	order	No (表示順)	int(11)	**カテゴリーの順番 試験テーブルの出題順が昇順の場合のみ有効**
2	category_id	カテゴリー名称	text	**カテゴリーの名称**
3	order_type	抽出条件	smallint(6)	**カテゴリー範囲から全問出題か選択出題か 0::全問、1:選択**
4	q_total	選択数	decimal(10,0)	**カテゴリーの中から何問を抽出するか＜選択抽出時＞**
5	point	配点	decimal(10,0)	**選出した問題に割り当てる点数＜選択抽出時はすべて同じ配点となる＞**

1．4　受験料情報登録画面

呼出し元
・メニュー

1．4．1　概要

試験の受験料を、一般／会員／学生等、受験者によって違うことへの対応するため、この画面で受験料の情報を、受験料パターンとして受験情報管理テーブルに設定する。

試験情報登録するときに、どの受験料パターンを使うかを、設定する。
オンライン決済するとき、受験者が選択する。そのとき、キーワード入力必須とすることもできる。

1．4．2　画面レイアウト

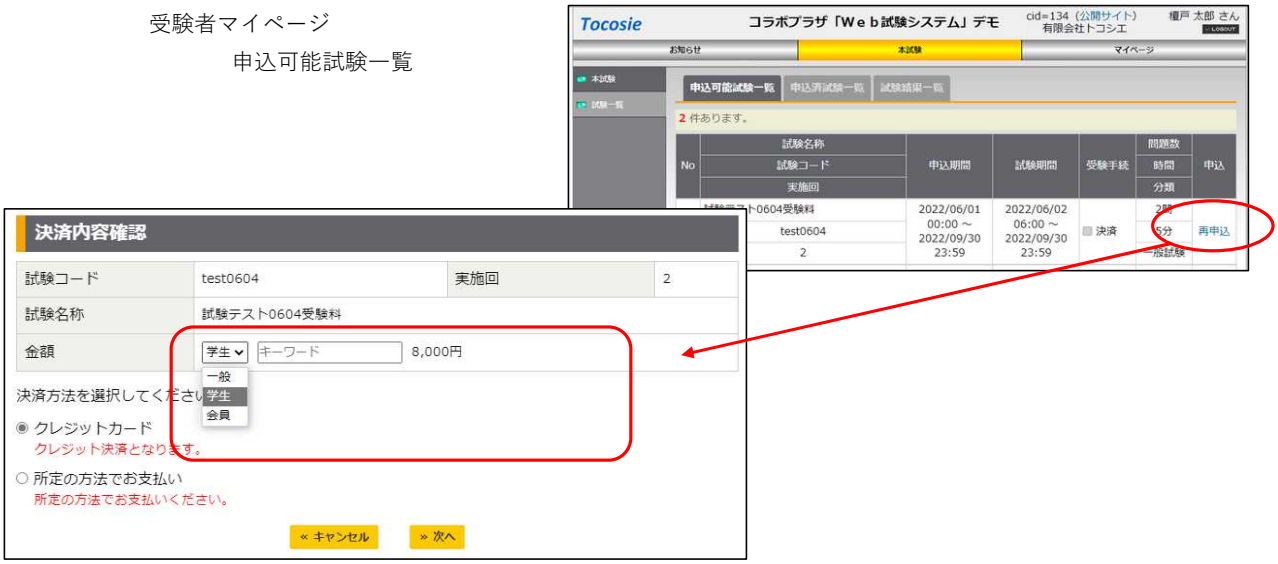
1．4．3　使用例

受験料管理テーブルの例

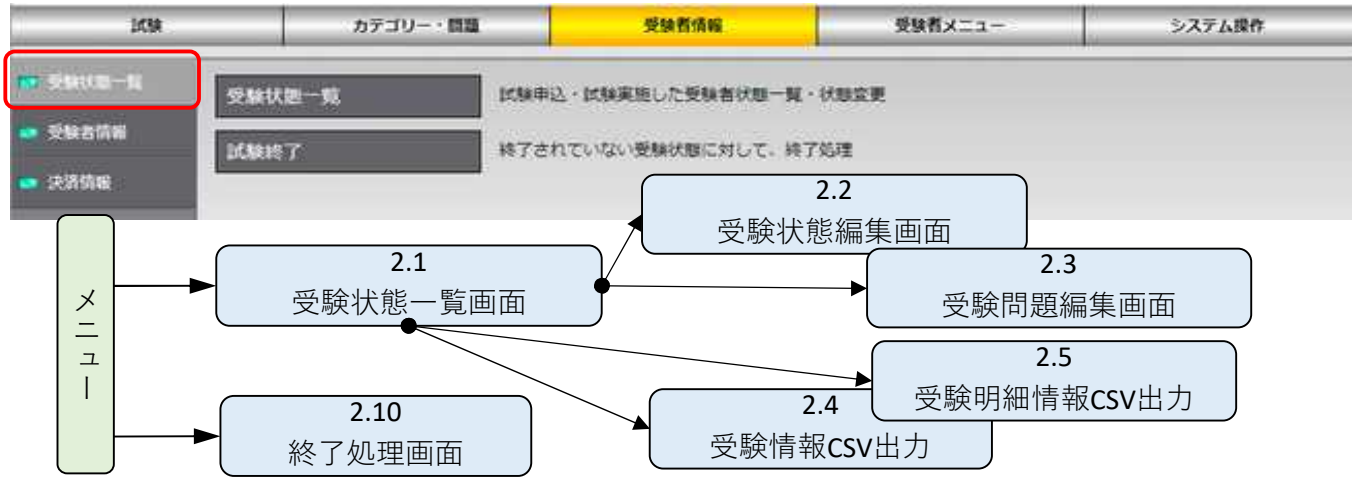
No	パターン	受験料区分名	パターン名	受験料	キーワード	ソート順
1	priceA	一般	価格Ａ試験	10000		1
		学生		8000	BBBBBBB	2
		会員		6000	CCCCCCC	3

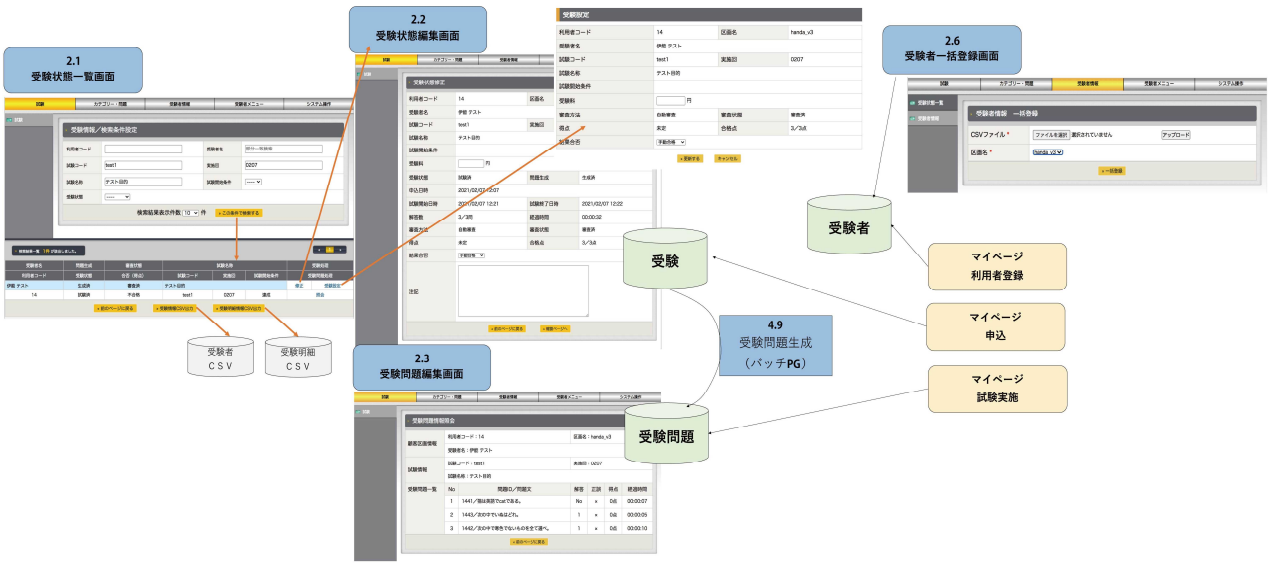
試験情報登録画面

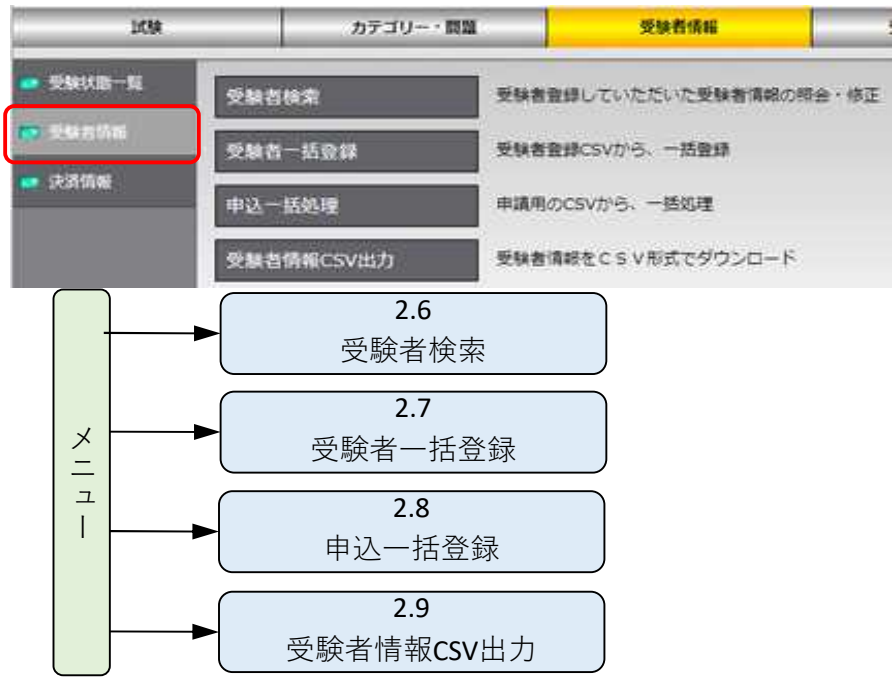
受験者マイページ
申込可能試験一覧



2．受験者情報


試験
カテゴリー・問題
受験者情報
受験者メニュー
システム操作
受験状態一覧
受験者情報
決済情報
受験状態一覧
試験申込・試験実施した受験者状態一覧・状態変更
試験終了
終了されていない受験状態に対して、終了処理
メニュー
2.1
受験状態一覧画面
2.2
受験状態編集画面
2.3
受験問題編集画面
2.4
受験情報CSV出力
2.5
受験明細情報CSV出力
2.10
終了処理画面


2.1
受験状態一覧画面
2.2
受験状態編集画面
2.3
受験問題編集画面
2.6
受験者一括登録画面
受験者
CSV
受験明細
CSV
受験
受験者
マイページ
利用者登録
マイページ
申込
マイページ
試験実施
4.9
受験問題生成
（バッチPG）
受験問題


試験
カテゴリー・問題
受験者情報
受験状態一覧
受験者情報
決済情報
受験者検索
受験者登録していただいた受験者情報の照会・修正
受験者一括登録
受験者登録CSVから、一括登録
申込一括処理
申請用のCSVから、一括処理
受験者情報CSV出力
受験者情報をＣＳＶ形式でダウンロード
メニュー
2.6
受験者検索
2.7
受験者一括登録
2.8
申込一括登録
2.9
受験者情報CSV出力

試験
カテゴリー・問題
受験者情報
受験状態一覧
受験者情報
決済情報
決済履歴
クレジットカード等でのオンライン決済の履歴を参照
メニュー
2.11
決済履歴照会

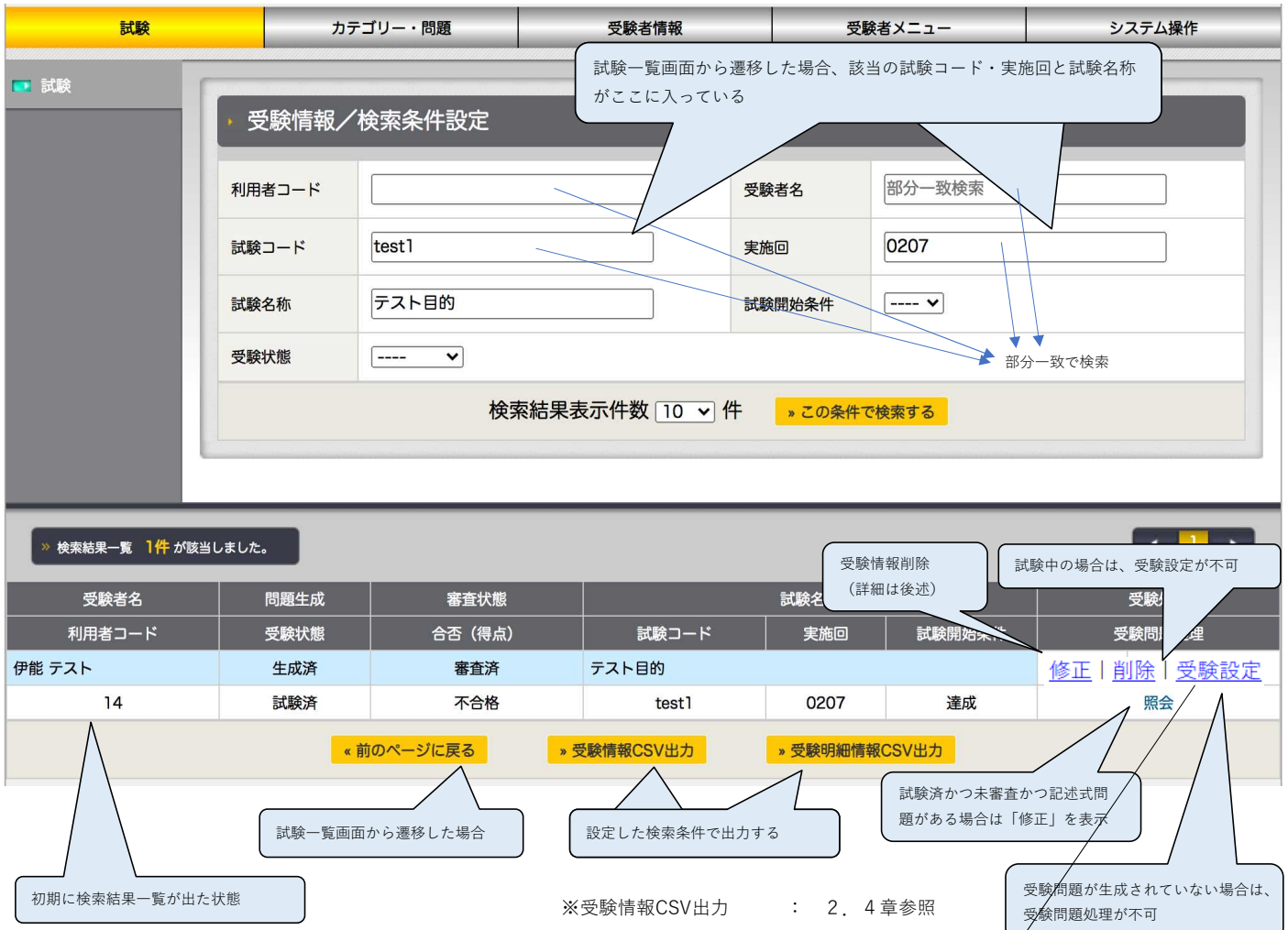
2．1　受験状態一覧画面

呼出し元
・メニュー

2．1．1　概要

管理者が管理している各試験の受験明細を一覧表示する画面
この画面から個々の受験の状態照会、採点ができる
試験一覧画面およびメニューから呼ばれる

2．1．2　画面レイアウト



※受験情報CSV出力　：　2．4章参照
※受験明細情報CSV出力　：　2．5章参照

一覧表のソート順：　試験コード＋利用者コード

ポップアップ

※プルダウンの値

受験状態	-	----	
	0	受験待ち	→受験開始日時がない
	1	試験中	→受験開始日時があるが、受験終了日時がない
	2	試験済	→受験終了日時がある
試験開始条件	-	----	
	0	未達	
	1	達成	
結果合否	-	----	
	0	不合格	
	1	合格	
	2	手動不合格	
	3	手動合格	

※CSV出力するときには管理者が実施した受験情報は除外される

※受験情報削除：

・削除条件：申込済＋試験未実施

・問題生成済でも削除可

・論理削除

・誰が何時行ったかログは、「管理用コメント」項目に追加

（既存データの後ろにデータを追加してゆく）

２．２　受験状態編集画面

呼出し元
・2.1受験状態一覧画面

２．２．１　概要

受験状態を照会・編集する画面
入力できる項目は、試験開始条件・受験料と注記のみ

２．２．２　画面レイアウト

参考：ＤＢ項目説明

No	項目	項目名称	属性	備考
1	exam_flag	試験開始条件	text	各フラグにそれぞれ、3つの状態 0:条件なし、1:条件あり(未対応)、2:条件への対応済(例、受験料入金済) 0と1はシステム設定で、2は管理者が管理画面から手入力
2	fee	受験料	decimal(10,0)	試験テーブルの受験料 管理者が編集可能

２．３　受験問題編集画面

呼出し元
・2.1受験状態一覧画面

２．３．１　概要

実際の受験問題の構成と、問題への解答結果を管理する画面
入力できる項目は、得点のみ

２．３．２　画面レイアウト

※各問題の経過時間の合計は、必ず受験の経過時間ではない
※問題生成時間は、受験の経過時間に含まない

試験済かつ未審査かつテキスト入力問題である場合、得点の入力が可能（入力必須）

受験問題一覧	No	問題ID／問題文	解答	正誤	得点	時間
	1	1441／猫は英語でcatである。	Yes	○	1点	0:00:14
	2	1442／次の中で寒色でないものを全て選べ。	3;4	○	1点	00:00:06
	3	1443／次の中でいぬはどれ。	1	×	0点	00:00:08
	4	1461／記述式問題　1行	Text	→	0／1点	

ポップアップ

２．４　受験情報CSV出力

呼出し元
・2.1受験状態一覧画面

出力ファイル名：　cpws_cust_exam_yyyymmddhhiiss.csv
yyyymmddhhiiss：出力日時
出力情報：　受験テーブル項目
管理の粒度：　受験者、試験
出力項目：

No	項目	項目名称	備考
1	id	管理ID	受験テーブルの管理ID
2	company_id	主催者	受験テーブルの主催者
3	cust_section_id	顧客区画ID	受験テーブルの顧客区画ID
4	customer_id	顧客ID	受験テーブルの顧客ID
5	customer_name	顧客名称	受験テーブルの顧客名称
6	user_id	ユーザーID	顧客テーブルのユーザーID
7	exam_id	試験ID	受験テーブルの試験ID
8	exam_code	試験コード	受験テーブルの試験コード
9	exam_exec_no	実施回	受験テーブルの実施回
10	exam_version	試験バージョン	受験テーブルの試験バージョン
11	exam_name	試験名称	受験テーブルの試験名称
12	scoring_flag	審査方法	受験テーブルの審査方法
13	q_total	問題数	受験テーブルの問題数
14	pass_point	合格点	受験テーブルの合格点
15	fee	受験料	受験テーブルの受験料
16	fee_pattern_code	受験料パターンコード	受験テーブルの受験料パターンコード
17	fee_kind	受験料区分名	受験テーブルの受験料区分名
18	payment_method	決済方法	受験テーブルの決済方法
19	exam_flag	試験開始条件フラグ	受験テーブルの試験開始条件フラグ
20	q_flag	問題生成フラグ	受験テーブルの問題生成フラグ
21	q_start_date	問題生成開始日時	受験テーブルの問題生成開始日時
22	q_end_date	問題生成終了日時	受験テーブルの問題生成終了日時
23	q_error	問題生成エラー内容	受験テーブルの問題生成エラー内容
24	apply_date	申込日時	受験テーブルの申込日時
25	start_date	試験開始日時	受験テーブルの試験開始日時
26	end_date	試験終了日時	受験テーブルの試験終了日時
27	scoring_status	審査状態	受験テーブルの審査状態
28	q_answered	解答数	受験テーブルの解答数
29	q_correct	正解数	受験テーブルの正解数
30	point	得点	受験テーブルの得点
31	result	結果合否	受験テーブルの結果合否
32	elapsed_time	経過時間	受験テーブルの経過時間
33	access_log	受験ログ	受験テーブルの受験ログ
34	note	管理用コメント	受験テーブルの管理用コメント
35	del_flg	削除フラグ	受験テーブルの削除フラグ
36	creator_id	管理責任者	受験テーブルの管理責任者
37	create_date	登録日時	受験テーブルの登録日時
38	update_date	更新日時	受験テーブルの更新日時

２．５　受験明細情報CSV出力

呼出し元
・2.1受験状態一覧画面

出力ファイル名：　cpws_cust_exam_question_yyyymmddhhiiss.csv
yyyymmddhhiiss：出力日時
出力情報：　受験問題テーブル項目　＋　アルファ
管理の粒度：　受験者、試験、問題
出力項目：

No	項目	項目名称	備考
1	id	管理ID	受験問題テーブルの管理ID
2	cust_exam_id	受験ID	受験問題テーブルの受験ID
3	company_id	主催者	受験テーブルの主催者
4	cust_section_id	顧客区画ID	受験テーブルの顧客区画ID
5	customer_id	顧客ID	受験テーブルの顧客ID
6	customer_name	顧客名称	受験テーブルの顧客名称
7	user_id	ユーザーID	顧客テーブルのユーザーID
8	exam_id	試験ID	受験テーブルの試験ID
9	exam_code	試験コード	受験テーブルの試験コード
10	exam_exec_no	実施回	受験テーブルの実施回
11	exam_version	試験バージョン	受験テーブルの試験バージョン
12	exam_name	試験名称	受験テーブルの試験名称
13	exam_point	得点	受験テーブルの得点（分析用）
14	exam_result	結果合否	受験テーブルの結果合否（分析用）
15	category_id	カテゴリーID	受験問題テーブルのカテゴリーID
16	category_name	カテゴリー名称	カテゴリーテーブルのカテゴリー名称
17	category_info1	カテゴリー識別情報１	カテゴリーテーブルのカテゴリー識別情報１
18	category_info2	カテゴリー識別情報２	カテゴリーテーブルのカテゴリー識別情報２
19	question_id	問題ID	受験問題テーブルの問題ID
20	question_type	問題形式	受験問題テーブルの問題形式
21	question_title	問題タイトル	問題テーブルの問題タイトル
22	question_	問題文	問題テーブルの問題文
23	question_info1	問題識別情報１	問題テーブルの問題識別情報１
24	question_info2	問題識別情報２	問題テーブルの問題識別情報２
25	question_info3	問題識別情報３	問題テーブルの問題識別情報３
26	question_info4	問題識別情報４	問題テーブルの問題識別情報４
27	question_info5	問題識別情報５	問題テーブルの問題識別情報５
28	order	表示順	受験問題テーブルの表示順

29	point	配点	受験問題テーブルの配点
30	score	得点	受験問題テーブルの得点
31	answer_flag	解答状態	受験問題テーブルの解答状態 0： 未解答、1： 解答済、2： スキップ、3： ★解答済
32	answer	解答結果	受験問題テーブルの制限時間内の解答結果
33	result	正誤	受験問題テーブルの制限時間内の正誤 0：未設定、1：間違い、2：正解
34	elapsed_time	経過時間	受験問題テーブルの経過時間
35	note	管理用コメント	受験問題テーブルの管理用コメント
36	del_flg	削除フラグ	受験問題テーブルの削除フラグ
37	creator_id	管理責任者	受験問題テーブルの管理責任者
38	create_date	登録日時	受験問題テーブルの登録日時
39	update_date	更新日時	受験問題テーブルの更新日時

２．６　受験者検索画面

呼出し元
・メニュー

２．６．１　概要

受験者を検索し、一覧として表示する。
一覧画面から、「受験者情報」および「区画情報」が照会・修正できる。
この画面はメニューから呼ばれる

２．６．２　画面レイアウト

利用者情報の修正画面

区画情報の修正画面

２．７　受験者一括登録画面

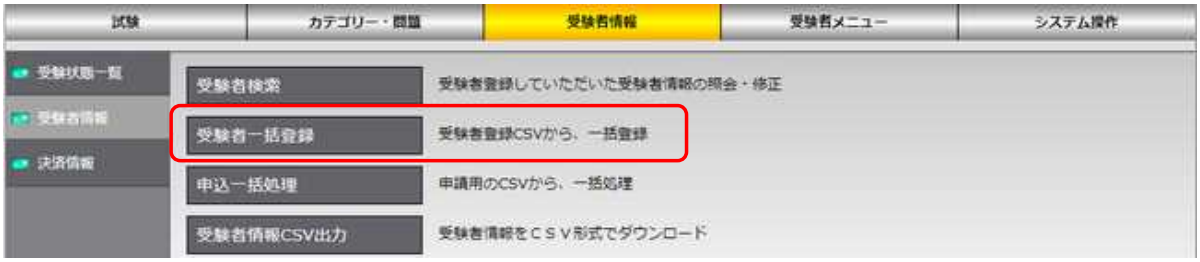
呼出し元
・メニュー

２．７．１　概要

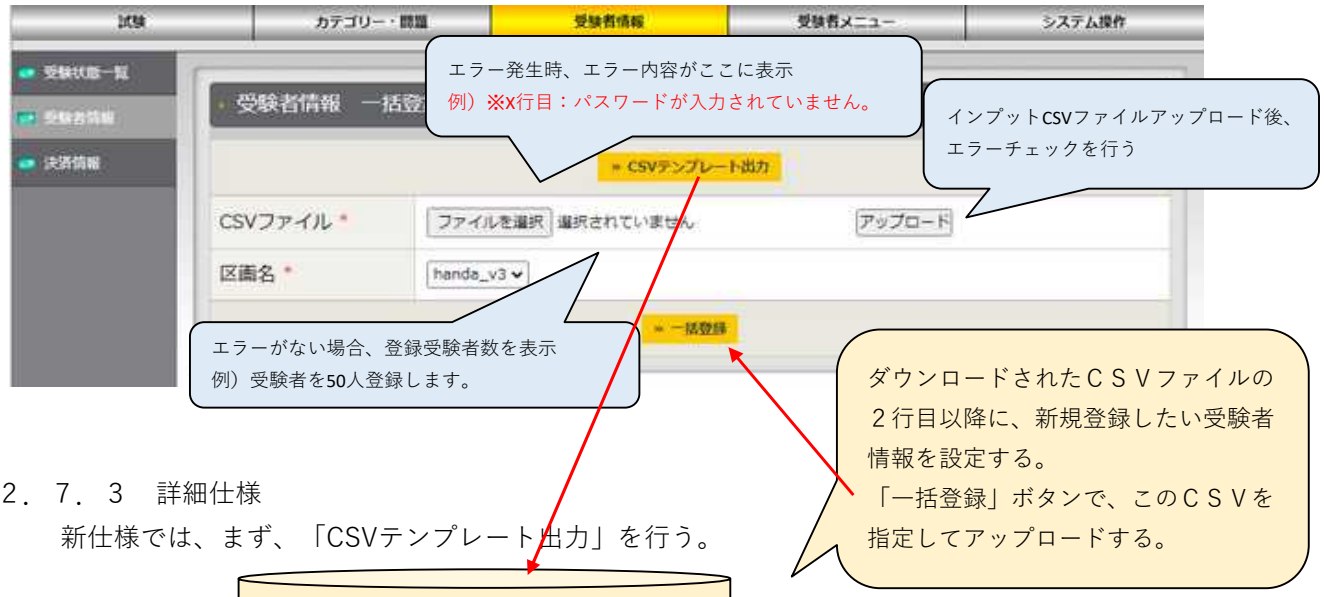
受験者情報をCSVファイルから一括登録する画面

旧仕様では、受験者一括登録機能は、限られた項目だけしか登録できない。
拡張の考え方
　　受験者管理項目は、設定により、項目追加／削除できるため、
　　その時、定義されている受験者管理項目に沿って、CSVテンプレートを出力して
　　出力されたCSVの内容を変更して受験者項目を登録していく。

旧版のCSVフォーマットも継続利用可能
この画面はメニューから呼ばれる



２．７．２　画面レイアウト



２．７．３　詳細仕様

新仕様では、まず、「CSVテンプレート出力」を行う。

cpws_cust_template_20220813214230.csv

新フォーマット　　（項目並びは、受験者管理項目）

```
CSVフォーマットID,姓,名,セイ,メイ,郵便番号1,郵便番号2,都道府県,住所1,住所2,電話番号1,電話番号2,電話番号3,メールアドレス,・・
"2","田中","太郎","タナカ","タロウ","123","1234","12","柏市篠籠田","3F-部屋11","090","9999","9999","email@example.com",・・
```

※CSVフォーマットIDは、受験者一括登録の場合は、”2”固定

ユーザーIDのルール
　　半角英数字＋半角アンダーバー　　4～32文字
パスワードのルール
　　半角の英大文字、英小文字、数字の全てを使って、8～16文字

参考：旧フォーマット

CSVフォーマットID , 姓 , 名 , ユーザーID , メールアドレス , パスワード

※CSVフォーマットIDは、受験者一括登録の場合は、"1"固定

メールアドレスは、必須ではない。
（メールアドレスを設定すると、メールアドレスもログインユーザーIDになる）

エラーチェック内容

・姓が入力されていません。
・姓が50字超えています。
・名が入力されていません。
・姓が50字超えています。
・ユーザーIDかメールアドレスを入力してください。
・ユーザーIDを半角英数字か半角アンダーバー4～32文字で入力してください。
・ユーザーIDが既に存在しています。　※ユーザ名の存在チェックは、自サイト内だけ
・メールアドレスが正しくありません。
・メールアドレスが200字超えています。
・メールアドレスが既に存在しています。
・パスワードが入力されていません。
・パスワードが半角の英大文字、英小文字、数字、記号の全て8～16文字で入力してください。

※ EXCELシートを使って、CSV情報を登録するときの操作注意

例、「実施回」は、 1-1 としたい。

事象：EXCELで、1-1 と入力すると、自動的に日付に変換されてしまう。

対処として、該当セルに対して
案１：文字属性を指定したセルに『1-1』を入力
案２：『'1-1』と入力
のどちらかの対処して入力して、CSV保存する。

確認方法としては、
保存したCSVファイルをメモ帳で開いて、確認できる。

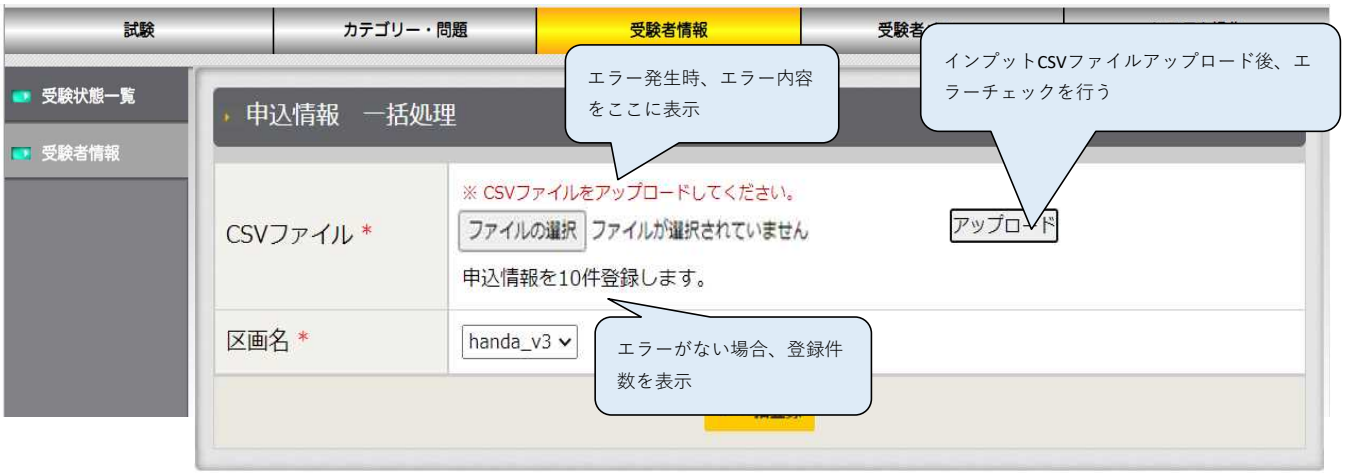
２．８　申込一括登録画面

呼出し元
・メニュー

２．８．１　概要

受験者が申込可能試験一覧画面で、「申込」するのではなく、管理者側で、「申込」を
CSVから、一括で処理するための機能で、
申請用のデータ（CSVファイル）から一括登録する画面
この画面はメニューから呼ばれる

２．８．２　画面レイアウト



２．８．３　詳細仕様

（１）CSV項目

CSVフォーマットID、ユーザーID、メールアドレス、試験コード、実施回

受験者情報　　試験情報

※CSVフォーマットIDは、今回は、"10"固定
※ユーザーIDとメールアドレスは、どちらか１つ入力されたらOK
※ユーザーIDとメールアドレス以外は、必ず必須

（２）登録時のDB項目について

受験テーブルに登録する。

・受験テーブル（ctg_cust_exam）

①受験者関連の情報

customer_id	ユーザーIDとメールアドレスから取得（顧客ID）
cust_section_id	顧客IDと区画名から取得（区画ID）
customer_name	顧客レコードからコピー（姓＋名）
customer_flg	＝0（一般ユーザ）

②試験関連の情報

exam_id	試験コードと実施回から取得（試験ID）

exam_code	入力した試験コード
exam_exec_no	入力した実施回
exam_version	試験レコードからコピー（試験バージョン）
exam_name	試験レコードからコピー（試験名）
scoring_flag	試験レコードからコピー（審査方法）
q_total	試験レコードからコピー（問題数）
pass_point	試験レコードからコピー（合格点）
fee	試験レコードからコピー（受験料）
exam_flag	試験レコードからコピー（試験開始条件フラグ）

③申込日時はシステム日付

apply_date	システム日付（申込日時）

④他の項目

company_id	ログインしている企業ID	
applier_id	ログインしている管理者ID（申請者ID）	※新たに追加項目
creator_id	ログインしている管理者ID	
create_date	システム日付	
update_date	システム日付	
その他の項目	初期値	

（３）CSVファイルのエラーチェック内容

・受験者情報のチェック
①受験者（顧客）存在チェック

・試験情報のチェック
①試験の存在チェック
②暫定公開or公開の状態であること
③試験の本試験モードが許可であること
④申込期間内であること
⑤申込済みでないこと
再申込不可：受験レコードがないこと
再申込可能：完了していない受験レコードがないこと

・CSVフォーマットIDのチェック
"10"でない場合は、該当レコードを無視する

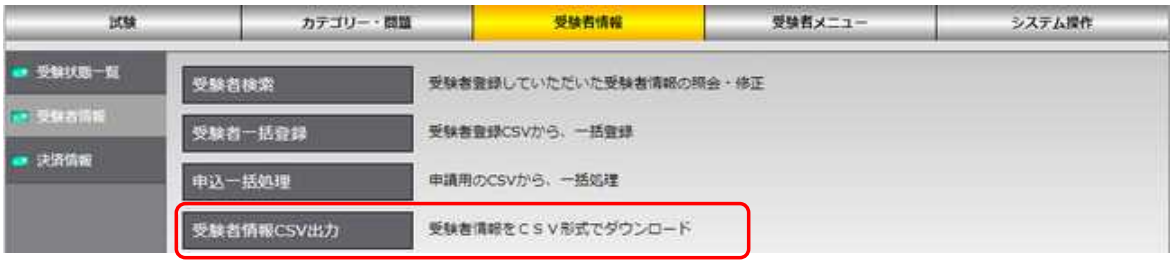
エラーレコードがあった場合、エラーでない他レコードも登録しない。
（全レコードがエラーないときのみ、登録する。）

２．９　受験者情報ＣＳＶ出力

呼出し元
・メニュー

２．９．１　概要

受験者情報をＣＳＶ出力する。
出力単位は、区画を指定して、受験者全員の情報が出力される。
2022年6月のエンハンスにより、利用者情報として登録されている全項目が出力される。
この画面はメニューから呼ばれる



２．９．２　画面レイアウト

c134_csv1_20220828114742.csv

c999
環境説明書に記載されている cid

出力される項目

No
顧客ID
氏名
カナ
郵便番号
住所
電話番号
メールアドレス
・
・
区画フラグ
ニックネーム
注記
セル１
セル２
セル３
最終ログイン日時
区画名
区画ＩＤ

利用者情報として、定義した項目すべて出力される

環境説明書に記載されている 区画ID

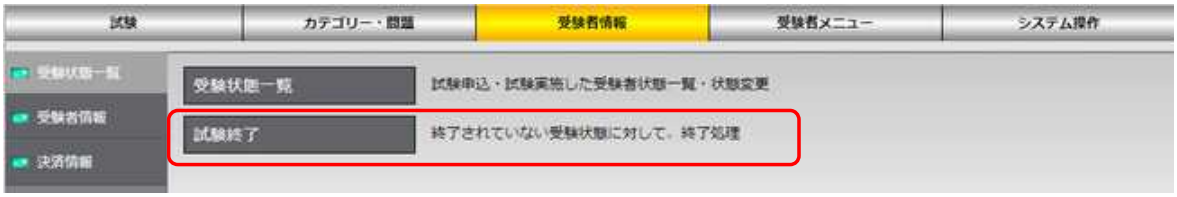
２．10　終了処理

呼出し元
・メニュー

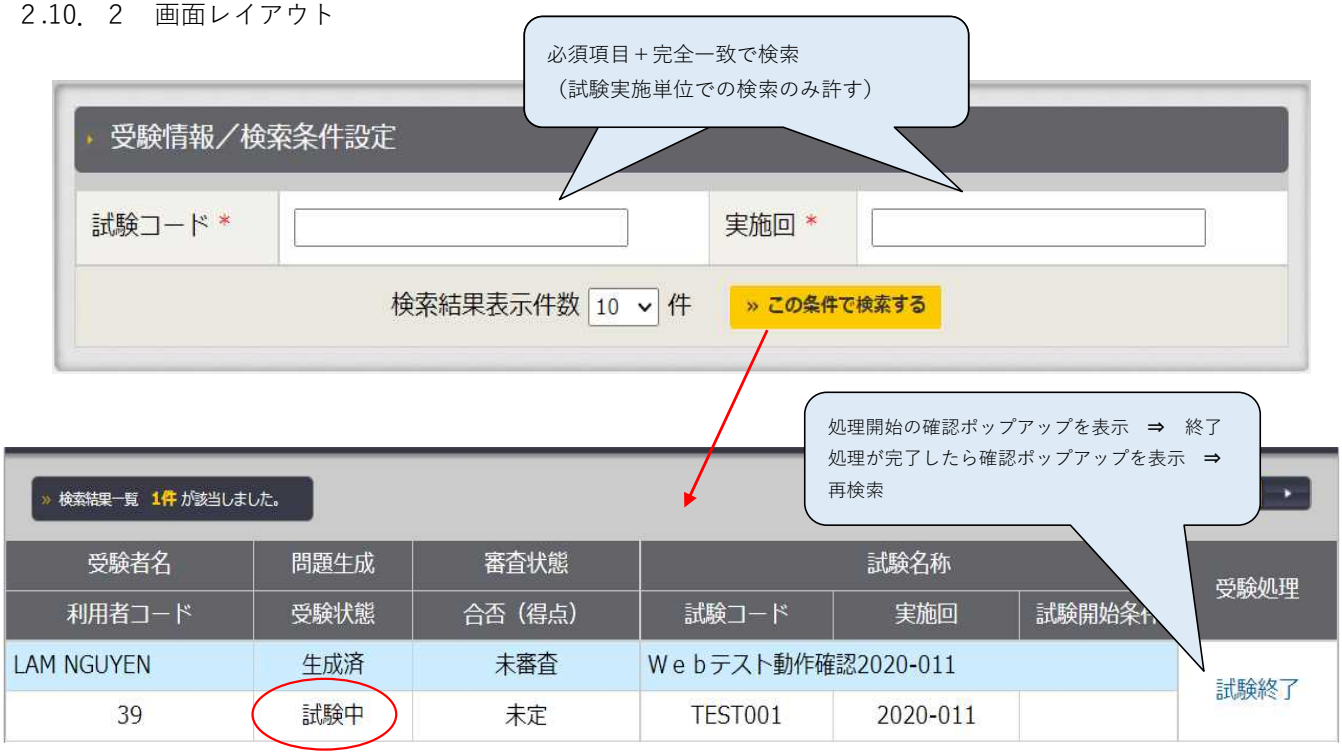
２．10．１　概要

受験者が誤って、「終了」ボタン押さなかった受験情報に対して、管理者が終了処理を行う画面
（「終了」しないと、受験情報の得点集計がされず、０点の状態となっている。）

メニューから呼ばれる



２.10．２　画面レイアウト



この一覧に表示される明細の検索条件：
（検索条件で指定した試験を受験した受験者のなかで）
・受験状態が『受験中』である
・［受験開始時間＋試験時間＋α（１０分）］　＜　現在時刻　である

「試験終了」をクリックすると
ポップアップ表示して、該当受験者の終了処理を行う。
（終了処理した明細は、一覧から消える）

※複数明細が表示されている場合は連続して『試験終了』操作を可能とする（１行づつ消えていく）

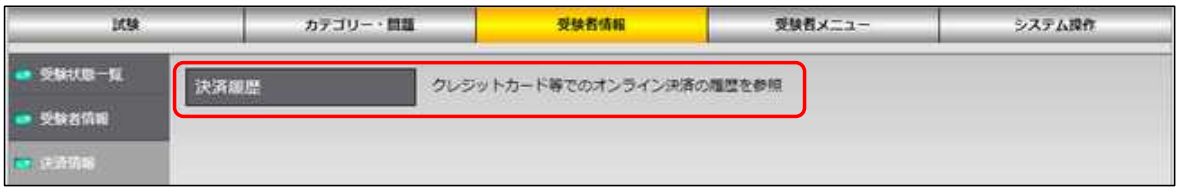
2．11　決済履歴照会

呼出し元
・メニュー

2．11．1　概要

受験者がオンライン決済した結果の情報として、決済処理の履歴照会できる

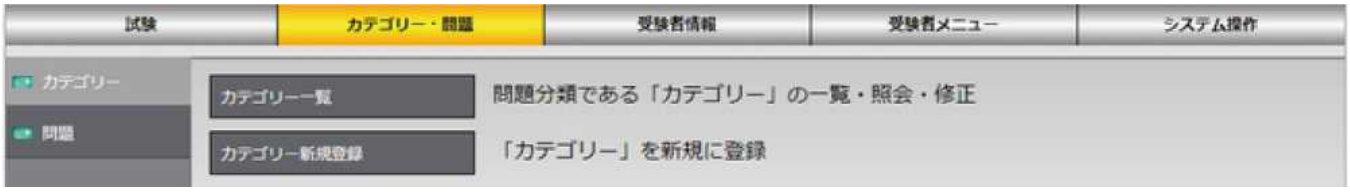
メニューから呼ばれる

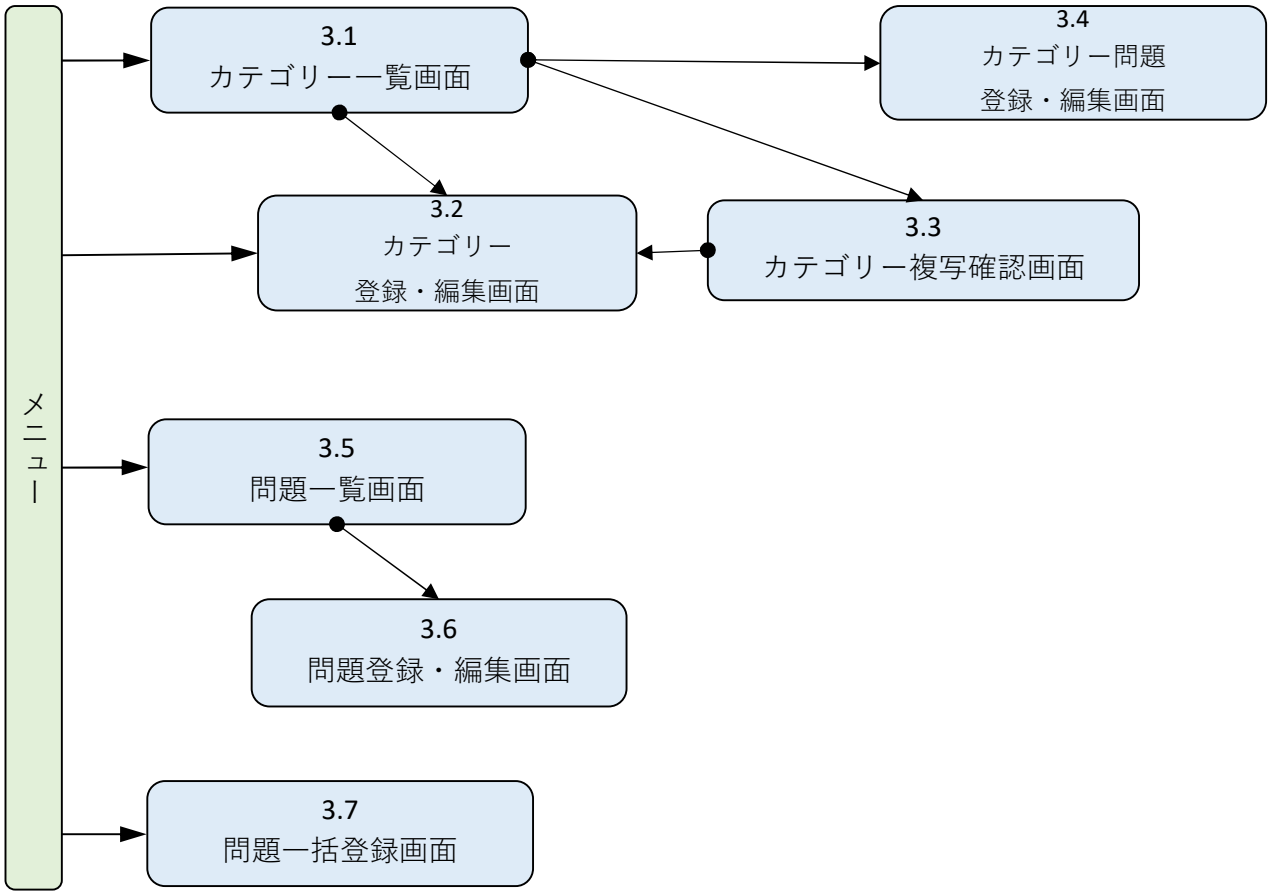


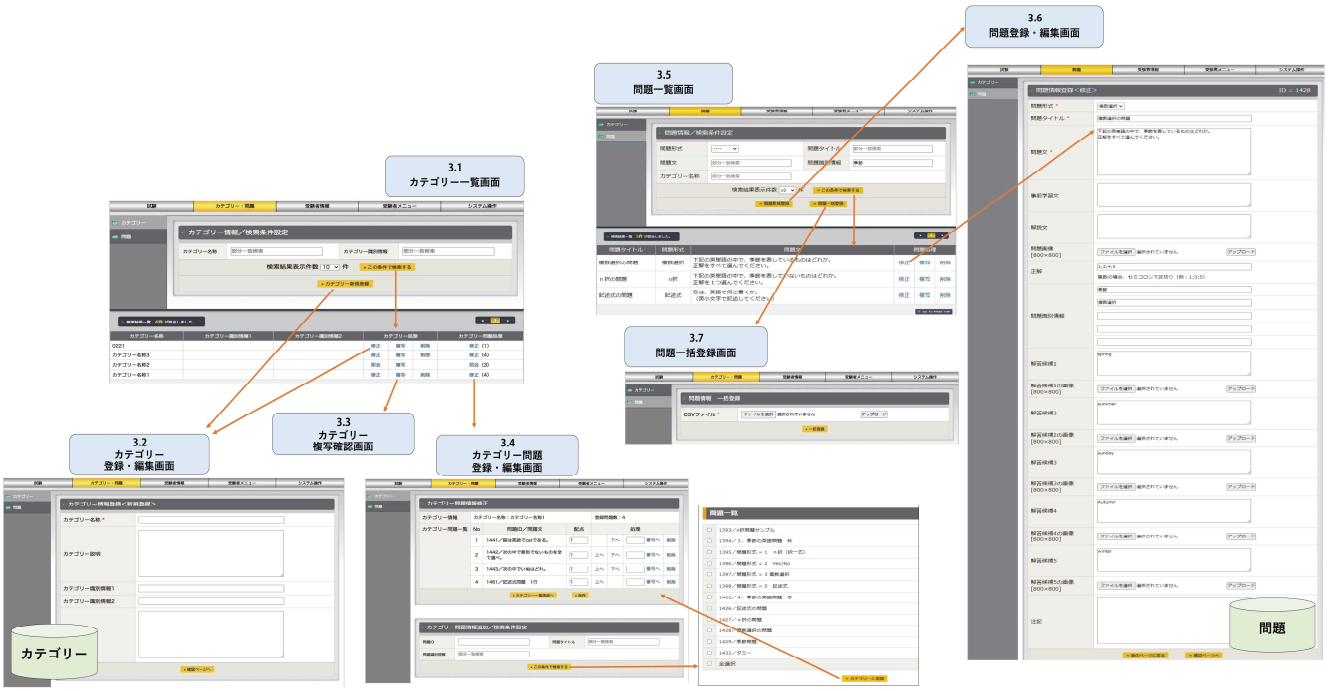
2.10．2　画面レイアウト

決済結果	1	失敗
	2	成功

3．カテゴリー・問題


試験
カテゴリー・問題
受験者情報
受験者メニュー
システム操作
カテゴリー
問題
カテゴリー一覧
問題分類である「カテゴリー」の一覧・照会・修正
カテゴリー新規登録
「カテゴリー」を新規に登録


メニュー
3.1
カテゴリー一覧画面
3.4
カテゴリー問題
登録・編集画面
3.2
カテゴリー
登録・編集画面
3.3
カテゴリー複写確認画面
3.5
問題一覧画面
3.6
問題登録・編集画面
3.7
問題一括登録画面


3.6
問題登録・編集画面
3.5
問題一覧画面
3.1
カテゴリー一覧画面
3.7
問題一括登録画面
3.3
カテゴリー
複写確認画面
3.2
カテゴリー
登録・編集画面
3.4
カテゴリー問題
登録・編集画面
カテゴリー
問題

3．1　カテゴリー一覧画面

呼出し元
・メニュー

3．1．1　概要

登録されているカテゴリーを一覧表示する画面
この画面からカテゴリの登録・編集・複写・削除ができる
さらに、カテゴリに属する問題を登録・削除ができる

※試験構成として、カテゴリの考え方を導入しない場合も、カテゴリ登録は必須とする
　その場合は、試験名称と同じ名称でカテゴリ登録する
この画面はメニューから呼ばれる

3．1．2　画面レイアウト

カテゴリー登録・編集画面へ遷移　　カテゴリー複写確認画面へ遷移
（複写時はカテゴリーに登録された
問題も含めて複写する）

※試験ロック期間とは、試験の公開日時から試験終了日時＋試験制限時間まで

※削除処理について
　削除確認ポップアップ表示後、OKで削除（論理削除）
　削除条件：試験ロック期間外　のみ削除可能
　　使用中のカテゴリを間違って削除してしまうことをガードするため

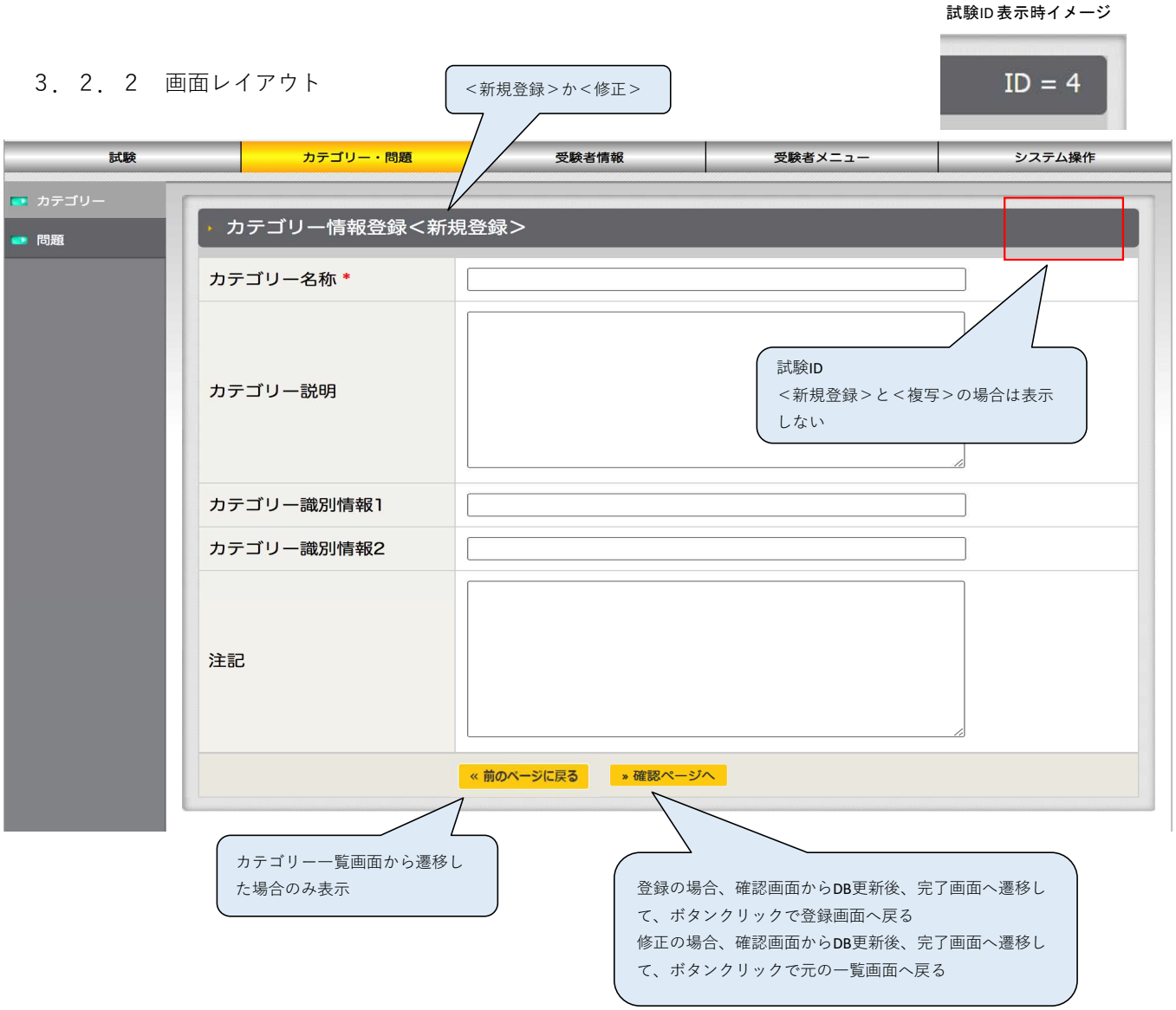
３．２　カテゴリー登録・編集画面

・メニュー
・3.1カテゴリー一覧画面
・3.3カテゴリー複写確認画面

３．２．１　概要

カテゴリーを新規登録する画面
カテゴリー一覧から呼ばれ、指定されたカテゴリを編集する画面
カテゴリー一覧画面およびメニュー（登録の場合）から呼ばれる

３．２．２　画面レイアウト



参考：ＤＢ項目説明

No	項目	項目名称	属性	備考
1	name	カテゴリー名称	varchar(120)	カテゴリーの名称
2	description	カテゴリー説明	text	カテゴリーの概要説明 あまり重要な意味を持たないが、あると問題に割り当てる時に行いやすくなる
3	info1	カテゴリー識別情報１	text	カテゴリを識別／管理するための情報
4	info2	カテゴリー識別情報２	text	カテゴリを識別／管理するための情報

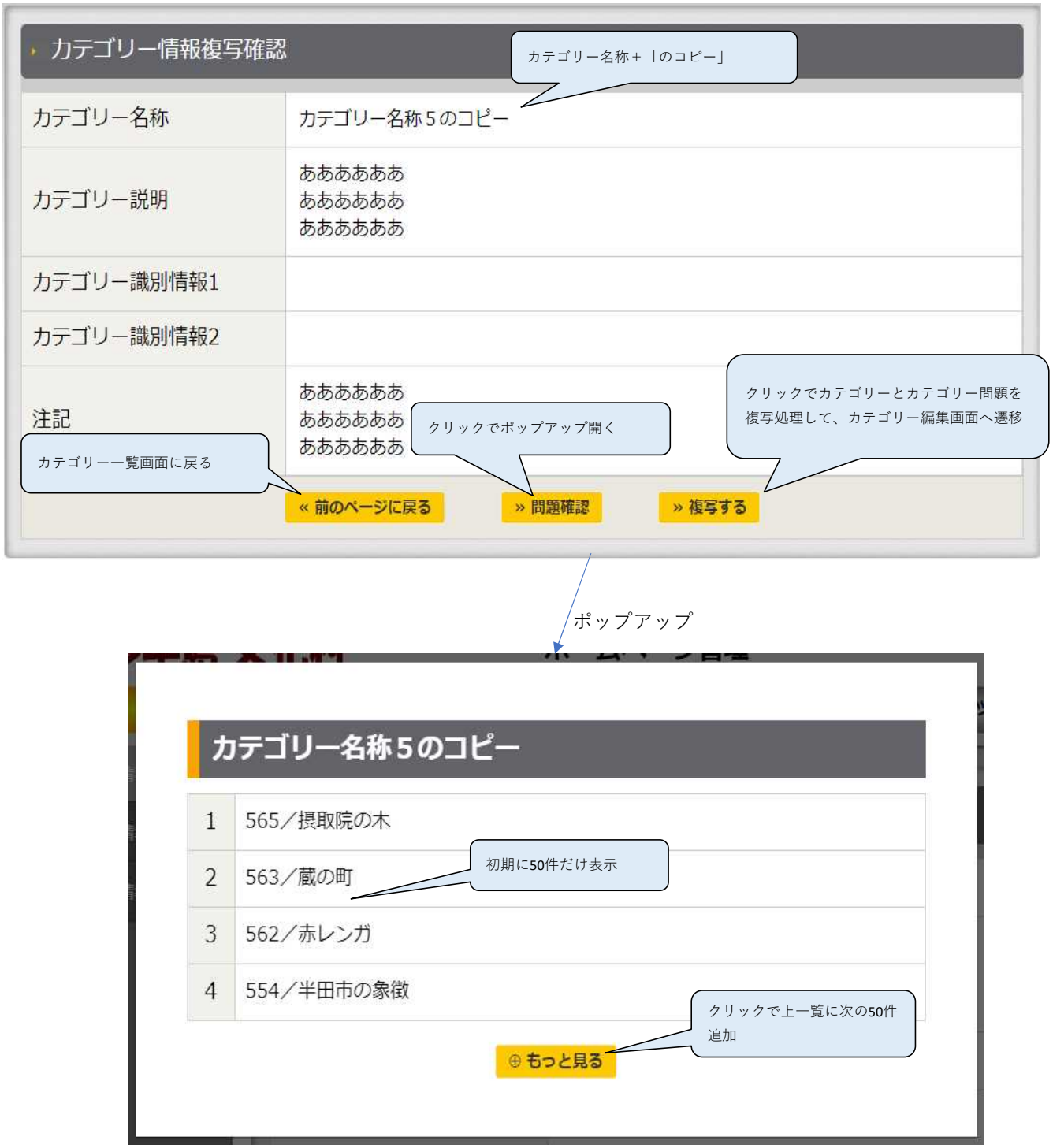
３．３　カテゴリー複写確認画面

呼出し元
・3.1カテゴリー一覧画面

３．３．１　概要

カテゴリーを複写する前に確認する画面
カテゴリー問題も複写するので、この画面で事前確認ができる

３．３．２　画面レイアウト



カテゴリー複写したとき、そのカテゴリーに登録されていた問題も複写する

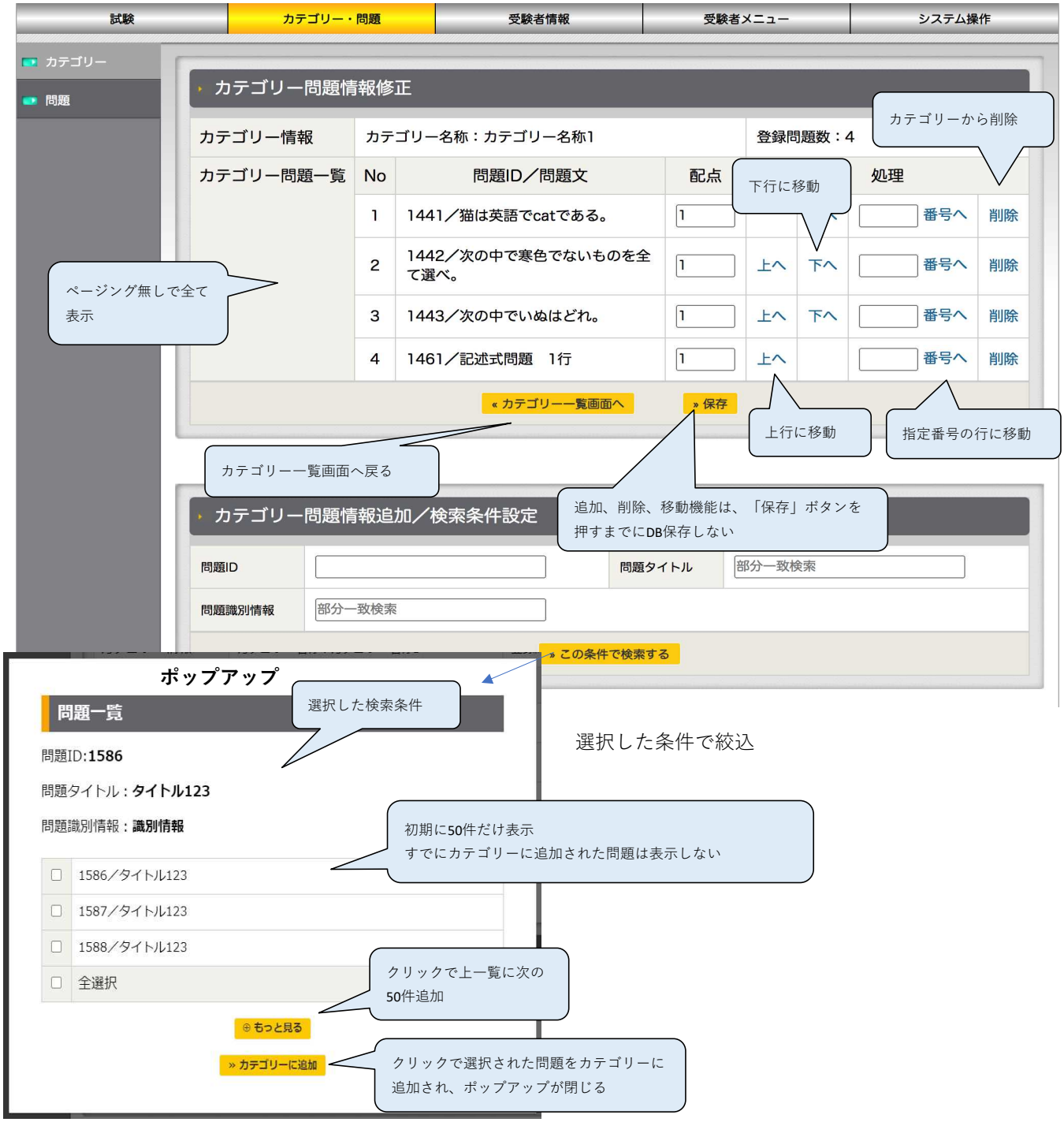
3．4　カテゴリー問題登録・編集画面

呼出し元
・3.1カテゴリー一覧画面

3．4．1　概要

カテゴリーの問題構成を管理する画面
この画面でカテゴリに属する問題の追加・削除・順番変更・配点設定ができる
ここでの配点設定とは、全問選出する場合の配点＜ランダム選出時は無効＞
この画面はカテゴリー一覧画面から呼ばれる

3．4．2　画面レイアウト



照会の場合は、下記の情報は表示されない。

・「保存」ボタン、「上へ」、「下へ」、「番号へ」、「削除」のリンク
・カテゴリー問題情報追加／検索条件設定欄

3．5　問題一覧画面

呼出し元
・メニュー

3．5．1　概要

登録されている問題を一覧表示する画面
この画面から問題の登録・編集・複写・削除ができる
この画面はメニューから呼ばれる

3．5．2　画面レイアウト

問題登録・編集画面へ遷移
（複写は編集と同様だが、管理IDがクリアされた状態）

※試験ロック期間とは、試験の公開日時から試験終了日時＋試験制限時間まで

※削除処理について
　削除確認ポップアップ表示後、OKで削除（論理削除）
　削除条件：試験ロック期間外　のみ削除可能
　　使用中の問題を間違って削除してしまうことをガードするため

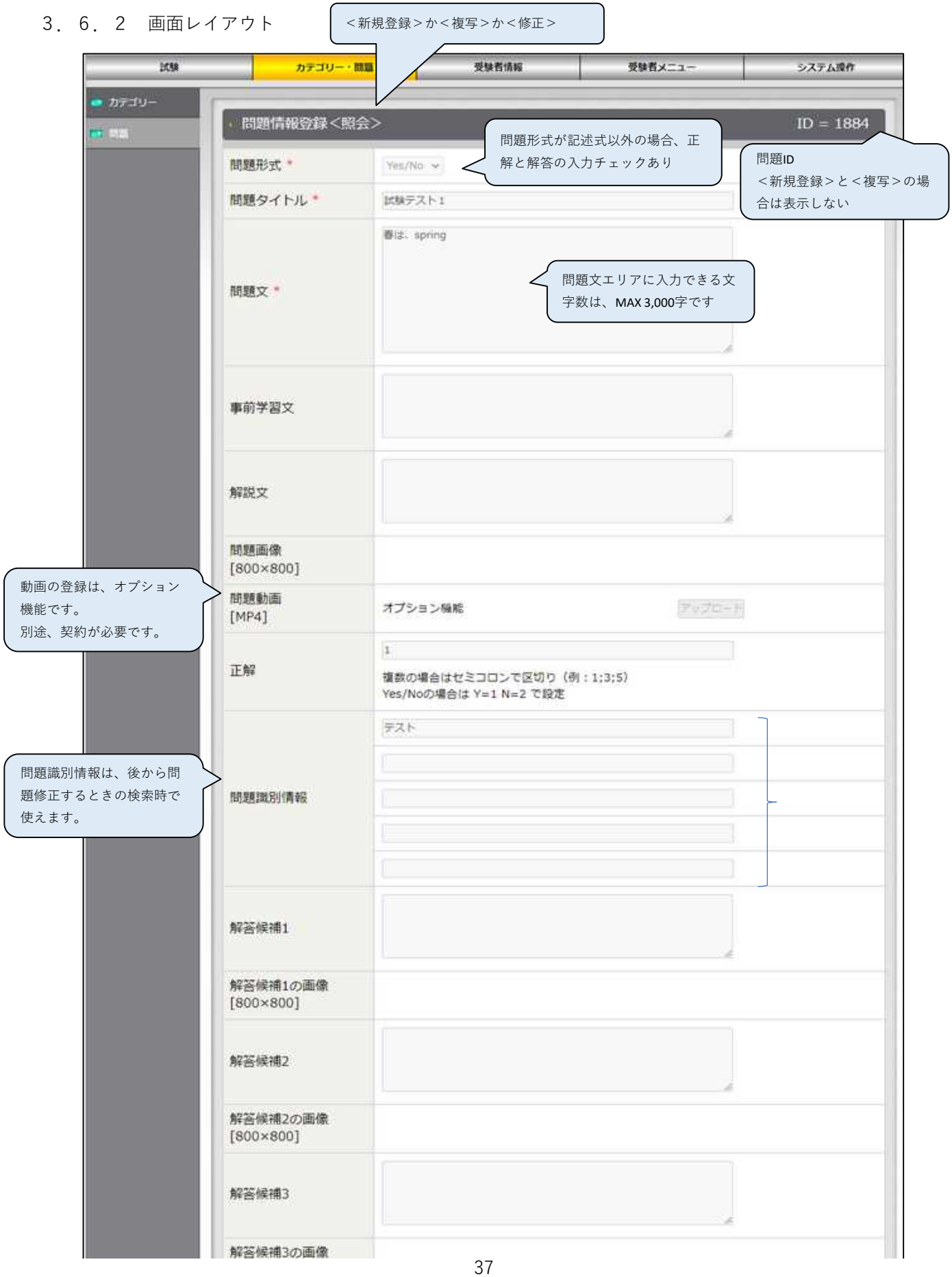
３．６　問題登録・編集画面

呼出し元
・3.5問題一覧画面

３．６．１　概要

問題を新規登録・編集する画面

３．６．２　画面レイアウト



登録の場合、確認画面からDB更新後、完了画面へ遷移して、ボタンクリックで登録画面へ戻る
修正の場合、確認画面からDB更新後、完了画面へ遷移して、ボタンクリックで元の一覧画面へ戻る

※記事区分は、１つ固定（名称マスターで定義）

※入力項目のプルダウンの値

問題形式	-	----
	1	n択
	2	Yes/No
	3	複数選択
	4	穴埋め問題
	5	記述式

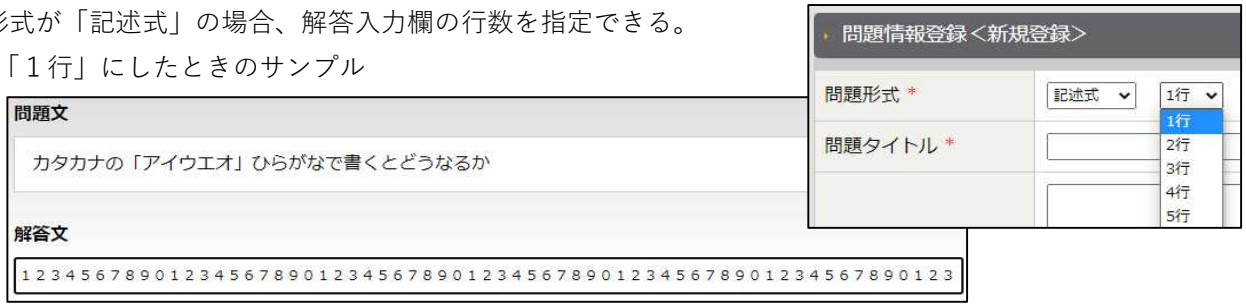
※別紙に穴埋め問題 補足説明あり

※正解への入力内容のチェック

・問題形式がn択の場合、正解は解答候補の中の１つになっているかチェック
　　※解答候補は、テキスト又は画像が入力されているのが対象
・問題形式がYes/Noの場合、正解は1か2かチェック
・問題形式が複数選択の場合、正解はセミコロン区切りフォーマットで
　全ての値が解答候補の中になっているかチェック
　　※解答候補は、テキスト又は画像が入力されているのが対象
・問題形式が記述式の場合、チェックはなし

問題形式が「記述式」の場合、解答入力欄の行数を指定できる。

「１行」にしたときのサンプル



１行に６３文字程度、入力できる

３．６．３　穴埋め問題　補足説明

穴埋め問題　サンプル説明

＜＜試験画面＞＞　　＜＜問題情報登録画面＞＞

問題情報登録時のポイント

- 『問題文』項目に問題文と解答群の情報を入力する
- 『正解』項目には、解答群のなかの正解番号を指定する
  穴埋め箇所が複数ある場合、正解は、セミコロン区切で数字を設定
- 『解答候補』項目は使用しない
  （『正解』で設定した　正解の数 ＝ 解答欄の数　と認識して解答欄が生成される）
- 『正解』項目に設定する正解の数の制限：１０個（A～J）

配点仕様

ひとつの解答欄に対する配点は、『 **問題への配点 ÷ 穴埋めの数（解答欄の数）** 』になります。

問題への配点 ÷ 穴埋めの数　は割切れるように設定してください。（小数にならないように）
※割切れず、各解答欄への配点が小数になった場合は、小数のまま合計を行いますが、
問題全体の得点は、**合計した値を四捨五入した整数**となります。

穴埋め問題の正誤について

穴埋め問題の正誤は、各穴埋めごとに判定することになります。他の出題形式はゼロ点か配点かの正誤の２択になりますが、穴埋め問題は穴埋めごとの正誤で点数を加算する形になり、正誤の２択にはなりません。点数計算時に、穴埋め問題だけ部分点を計算する形にする必要があります。
また、穴埋めごとの正誤（○×）となるため、点数・正誤一覧画面への表示方法が他の出題形式と異なります。

管理者画面の正誤仕様

⇒　全問正解の場合、○
　　一部正解の場合、△
　　全問間違いの場合、×

例外的な表示例（１点の問題に解答欄が複数ある）

問題への配点：１点
解答欄（穴埋め）：３か所
各解答欄配点：0.333333・・・点

	正誤表示
0 問正解	×
1 問正解	×
2 問正解	○
3 問正解	○

受験問題情報照会

顧客区画情報	利用者コード：2			区画名：handa_v3		
	受験者名：榎戸 太郎					
試験情報	試験コード：test03			実施回：1		
	試験名称：模擬試験サンプル03					
受験問題一覧	No	問題ID／問題文	解答	正誤	得点	経過時間
	1	1958／下記の英単語の中で、季節を表していないものはどれか。 正...	3	○	1点	00:00:04
	2	1959／「夏」は、英語で、「summer」です。○か×か。	Yes	○	1点	00:00:04
	3	1960／下記の英単語の中で、季節を表しているものはどれか。 正...	1	×	0点	00:00:07
	4	4172／季節を表す英語の問題です。 春は、英語で（A）と書きま...	1;5	○	1／1点	00:00:12

受験者画面　点数・正誤一覧画面

模擬試験サンプル03 1

点数・正誤一覧

問題数	解答済	経過時間	得点（合否）
6問	6問	3分／60分	5／6（合格）

No	問題タイトル	問題文・解答	正誤
1	季節の英語問題	**問題文：** 下記の英単語の中で、季節を表していないものはどれか。 正解を１つ選んでください。 **解答：** Sunday	○
4	穴埋め（語群選択）問題	**問題文：** 季節を表す英語の問題です。 春は、英語で（A）と書きます。 冬は、英語で（B）と書きます。 <... **解答：** A ： 1 B ： 5	○

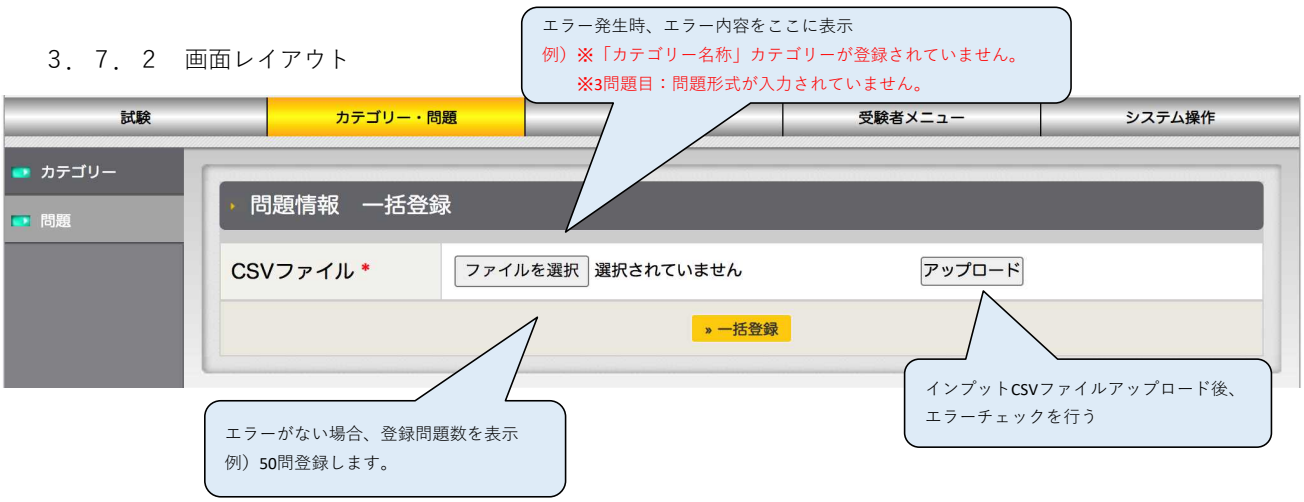
3．7　問題一括登録画面

呼出し元
・メニュー

3．7．1　概要

問題をCSVファイルから一括登録する画面
この画面は問題一覧画面およびメニューから呼ばれる

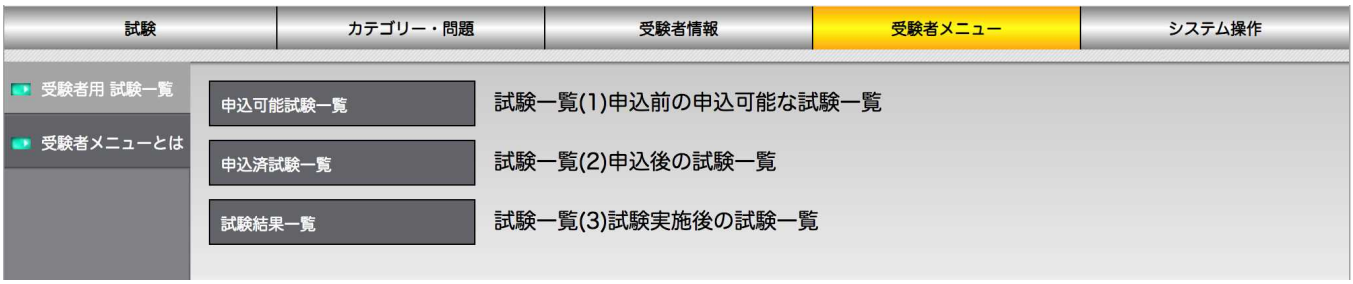
3．7．2　画面レイアウト

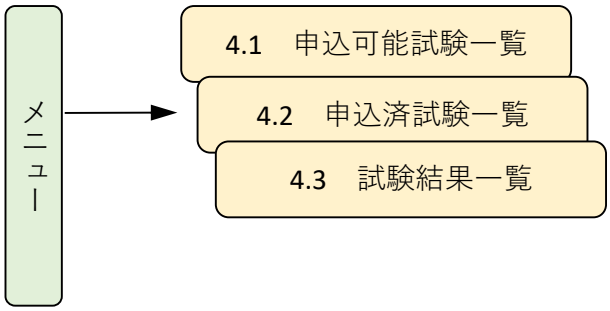


エラーチェック内容：

・「○○」カテゴリーが登録されていません。
・問題形式が入力されていません。
・問題形式が正しくありません。
・問題タイトルが入力されていません。
・問題タイトルが200字超えています。
・問題文が入力されていません。
・問題文が3000字超えています。
・事前学習文が3000字超えています。
・解説文が3000字超えています。
・正解が入力されていません。
・正解が正しくありません。
・問題識別情報1が200字超えています。
・問題識別情報2が200字超えています。
・問題識別情報3が200字超えています。
・問題識別情報4が200字超えています。
・問題識別情報5が200字超えています。
・問題画像が2048字超えています。
・解答候補が入力されていません。
・解答候補を2つ以上入力してください。
・解答候補1が3000字超えています。
・解答候補2が3000字超えています。
・解答候補3が3000字超えています。
・解答候補4が3000字超えています。
・解答候補5が3000字超えています。
・解答候補1の画像が2048字超えています。
・解答候補2の画像が2048字超えています。
・解答候補3の画像が2048字超えています。
・解答候補4の画像が2048字超えています。
・解答候補5の画像が2048字超えています。
・注記が3000字超えています。

4．受験者メニュー





「受験者画面説明書」参照

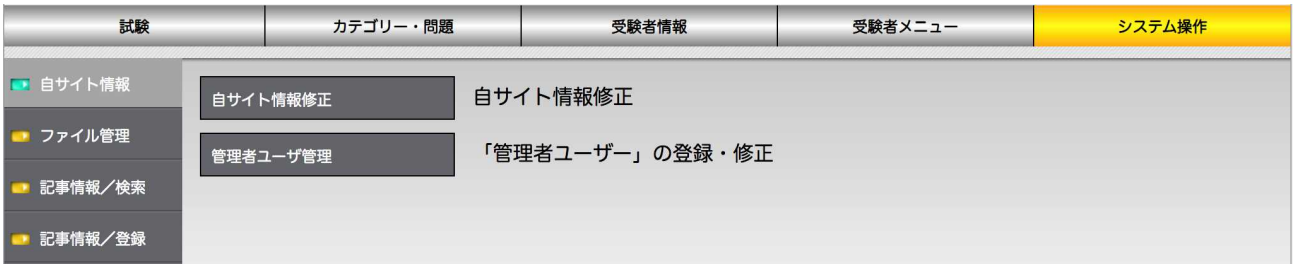
管理画面／受験者メニューの位置づけ

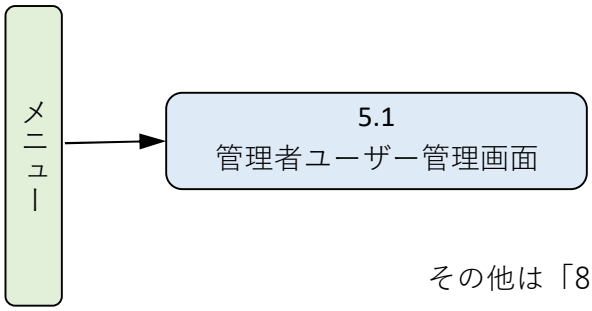
管理画面での試験実施は、問題の設定内容確認が目的なので
点数等内容が見えないと、正誤チェックなどできないため
得点・合否ともに表示されます。

※試験情報に、「得点・合否設定→両方とも表示しない」と設定しても
得点・合否が表示されます。

受験者マイページから、本試験した場合は、試験の設定に沿った表示になります。

5．システム操作





その他は「80_Web試験_初期構築_設定情報.pdf」参照

５．１　管理者ユーザー管理画面

呼出し元
・メニュー

５．１．１　概要

この画面はメニューから呼ばれる
主催者側で、管理者ユーザーとして、追加登録でき、管理者画面の操作ができる。

５．１．２　画面レイアウト

Web試験システム　管理画面　操作説明書

改版履歴

変更日付	件名	改版内容	備考
2021/8/30	受験情報CSV出力の項目	項目追加　①ユーザーID　　②申請者ID	
2021/8/30	受験明細情報CSV出力の項目	項目追加　①ユーザーID 項目削除　①制限時間外の解答結果　②制限時間外の正誤 項目の値説明を追記	
2021/8/30	機能追加	申込一括処理画面　追加	
2021/8/30	機能追加	受験状態一覧画面　に「受験情報削除」機能追加	
2021/8/30	説明追加	①受験者検索画面 ②受験者情報ＣＳＶ出力	
2022/7/1	穴埋め問題追加	問題形式として、「穴埋め問題」追加	
2022/8/28	試験情報登録	項目追加 ①決済方法　②受験料パターン　③制限時間設定　④試験途中中断設定	
2022/8/28	受験料複数対応	受験料情報画面追加（一般／会員／学生　等での受験料を定義）	
2022/8/28	オンライン決済対応	決済履歴照会画面追加	
2022/8/28	受験者例外運用対応	受験時「終了」ボタン押さずに終了してしまった受験者情報を管理者が終了処理	
2022/8/28	受験情報CSV出力の項目	項目追加　①決済方法　②受験料パターンコード　③受験料区分名	
2022/8/28	受験明細情報CSV出力の項目	項目追加　①問題文	
2022/8/28	受験者情報CSV登録	利用者定義項目すべてをCSVから登録できる	
2022/8/28	受験者情報CSV登録	利用者定義項目すべてをCSV出力できる	